

星のカービィ HDリマスター版 まるごとコンプリート BOX

SPECIAL BOOKLET

星のカービィ HDリマスター版 まるごとコンプリート BOX

SPECIAL BOOKLET

キャラクター

美術設定

エピソード紹介

映像特典

インタビュー

イラストギャラリー



STORY

ひろい宇宙のかたすみの、とある星にあるプププランドでは、
怪事件が発生し、みんなが困っていました。
プププランドの王様であるデデデ大王は、そんな村の住民の悩みなどおかまいなし。

困り果てたパーム大臣が、娘のフームといっしょに
賢者の岩・カブーに相談に行くと、カブーは「デデデ城に魔獣が育っている。
この危機を救う伝説の戦士が現れる。」と予言します。

そこに、空から落ちてきたのは星の形をした宇宙艇。
中からは、ピンクで小さな丸っこい姿をしたカービィが現れました。
かっこいいヒーローの登場を期待していたフームはがっかりでしたが、
ちょっぴり頼りなくて人なつっこいカービィとすぐに仲良しになります。

一方、悪者扱いされて面白くないデデデ大王。
カービィをプププランドから追い出そうと、
ホーリーナイトメア社から通信販売でいろいろな魔獣を購入しては、
カービィのもとに送りこんできます。

カービィは、敵の能力を自分の力にできる「コピー能力」を駆使して
魔獣たちをやっつけますが、戦士としてはまだまだ未熟。
それでも、フームや謎の騎士・メタナイト卿のアドバイスを受け、
次々と襲い来る魔獣たちからプププランドを守りながら、
強い「星の戦士」として成長していきます。

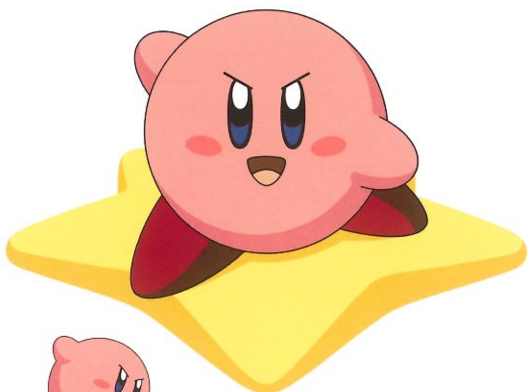
Character
キャラクター



カービィ

声｜大本 眞基子

宇宙艇でププビレッジにやってきた、まんまるボディの星の戦士。大きな口を開けて、なんでも吸いこむ。くいしんぼうでスイカが大好物。星型の乗り物「ワープスター」は、力の源になっていて、移動にも使う。






















カービィのコピー能力

カービィは吸いこんだ敵の能力を自分の力にすることができる。ここでは、アニメに登場したコピー能力の一部を、初登場話数とともに紹介していく。


ファイア
第1話


ストーン
第2話


ソード
第3話


カッター
第9話


コック
第11話



パラソル
第13話


トルネイド
第16話


ニードル
第18話


ファイター
第19話

アイス
第20話

ニンジャ
第24話



マイク
第31話



ホイール
第36話



クリーン
第38話



ボム
第51話



ミラー
第54話



ハンマー
第56話



ジェット
第68話



スパーク
第73話



クラッシュ
第76話



ペイント
第77話



ウィング
第87話



スターロッド
第100話



カービィの仲間たち

ここからはカービィの仲間を紹介。みんなカービィのことが大好きで、いつも一緒にいる。

フーム

声｜吉田 小百合

ププブランドの大臣一家の娘で、カービィにとってお姉さん的な存在。頭脳派で責任感も強く、カービィをサポートする。



ブン

声｜小松 里歌（※）

フームの弟でよくカービィと一緒に遊んでいる。いたずらが大好き。姉譲りで正義感が強く、デデデ大王とよく張り合っている。



トッコリ

声｜瀧本 富士子

カービィの家の隣に住んでいる小鳥。やんちゃで生意気な性格をしていて、ププビレッジの住民たちとトラブルを起こすこともある。



※ 旧名：小松 里賀

プププランドの王様と城の住民

プププランドには「デデデ城」というお城がある。お城の王様や、物語に深く関わるキャラクターを紹介。

デデデ大王

声｜緒方 賢一

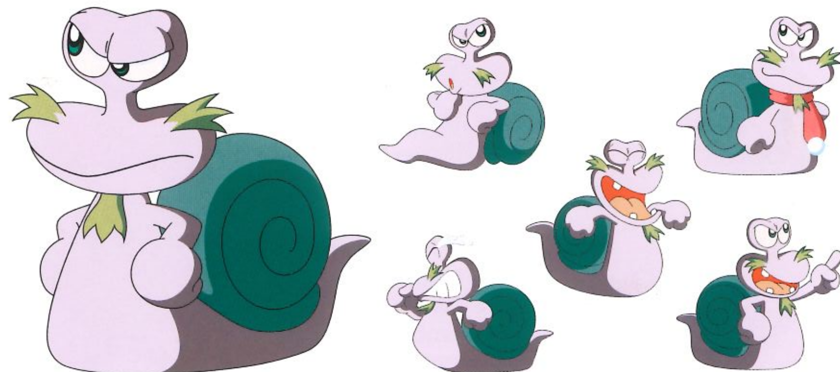
プププランドを治めるとてもわがままな王様。村に突然やってきたカービィを敵視していて、魔獣を使ってはカービィと村人を困らせている。そのため、村人からはまったく慕われていない。



エスカルゴン

声｜龍田 直樹

デデデ大王にいつもくっついている部下。「～ゲス」という語尾が特徴的。いつもデデデ大王にぞんざいな扱いを受けている。「おっかさん」と呼んでいる母親がいる。



メーム

声｜水谷 優子

フームとブンの母。デデデ大王の元で働く夫のパームを支えるしっかり者。ボランティアやチャリティ活動にとても熱心。



パーム

声｜長嶝 高士

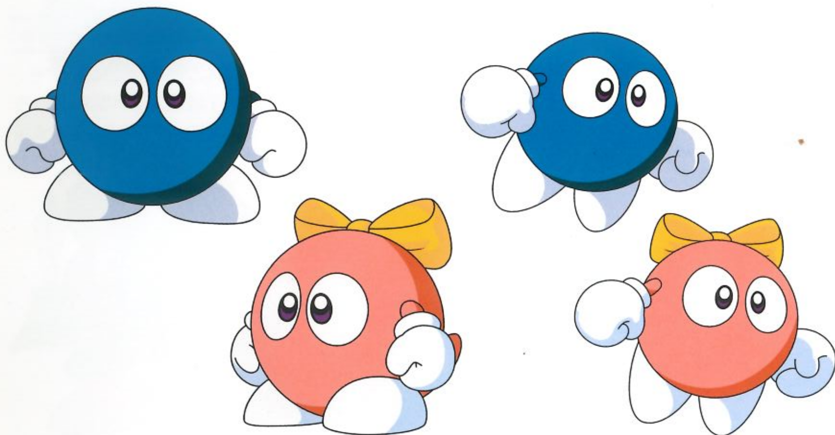
フームとブンの父で、デデデ大王に仕える大臣。妻のメームとはとても仲が良い。いつもデデデ大王に無理難題な命令をされるが、うまくはぐらかしている。



ロロロ／ラララ

声｜春林／神崎 ちろ（ロロロ） 秋田 まどか（ラララ）

いつも一緒に行動している、大臣に仕えるお手伝いさん。大臣一家から家族同然に大切にされている。



銀河をかけて戦う星の戦士とお城に仕える騎士たち

太古の昔、銀河の征服を狙う組織と戦うために結成された「銀河戦士団」。しかし、仲間は全員滅ぼされてしまう。ここでは銀河戦士団に所属していた騎士とその部下を紹介。

メタナイト卿

声｜私市 淳

次世代の戦士であるカービィに出会うためにデデデ大王に仕える騎士。現在は２人の部下を持つ。



ブレイドナイト

声｜春林／神崎 ちろ

メタナイト卿の部下のひとり。魔獣に襲われていたところをメタナイト卿に助けられ、恩義を感じている。



ソードナイト

声｜時田 光

メタナイト卿の部下のひとり。ブレイドナイトとは、よきライバル関係で腕前も互角。



カービィの友だち

プププランド周辺にはさまざまな住人が住んでおり、カービィたちとも親しい。その中でも個性が強い3人を紹介する。







リック

声｜春林／大本 眞基子

とても仲間思いでやさしい性格をしている。ハムスターのようだが、おっとりマイペース。身軽で素早く動くこともできる。

カイン

声｜飛田 展男

ふだんは海に住んでいる。フームをひと目見て好きになり、貝殻に古代プププ文字を彫って告白する。

クー

声｜春林／神崎 ちろ

長生きのクーは、とても物知りで、トッコリをはじめ、プププランドの鳥たちに慕われている。ゆったりとした口調で話す。

デデデ大王の手下たち

デデデ大王にはエスカルゴンのほかにも部下がたくさんいる。とても忠実なワドルドゥ隊長とその部下のワドルディたちを紹介する。

ワドルドゥ

声｜神崎 ちろ／小松 里歌／水谷 優子

デデデ大王の部下で大勢のワドルディを引き連れる隊長。部下思いで、デデデ大王にワドルディたちのお給料を上げてもらおうと直談判したこともある。



ワドルディ

物を運んだり、掃除をしたり、なんでもこなすデデデ大王の部下で兵士。人数がとても多いので、実は食費がものすごくかかる。ワドルドゥの指示にとても忠実。





ププビレッジの住人たち

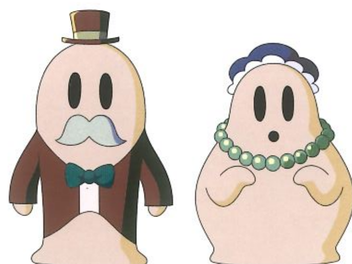
村にはたくさんの住人がいる。その大部分が大昔からプププランドに住んでいるキャピィ族。ここでは個性豊かな住人たちを紹介していく。

イロー／ハニー／ホッヘ

声｜小松 里歌(イロー) 秋田 まどか(ハニー) 大本 眞基子(ホッヘ)

いつも仲良く遊んでいる村の子どもたち。リーダー的存在のブンとよくいたずらをしている。本屋で立ち読みをしたり、村の人を困らせることもある。





レン村長とハナ

声｜長嶝 高士(レン村長) 小松 里歌／神崎 ちろ(ハナ)

レンはやさしい村長さんで村人からとても慕われている。ハナはその妻。プププグランプリではナビゲーターとして活躍し、村長を優勝に導いた。



ボルン署長とサト

声｜私市 淳(ボルン署長) 秋田 まどか(サト)

ボルンは村の平和を守る警察署長。村の子どもたちに尊敬されている。サトは署長を支える奥さんで、とても上品でいつも日傘をさしている。



キュリオ氏

声｜長嶝 高士

プププランドの歴史にくわしい骨とう屋の店主。考古学者として遺跡発掘などの研究も行う。



コックカワサキ

声｜飛田 展男

「レストラン・カワサキ」の店長。お店で提供される料理はどれもイマイチ。意外に手広く商売を試みる。師匠はコックオオサカ。

ガス

声｜細井 治

村にひとつだけあるガソリンスタンドの店主。村で車を使う人は村長とデデデ大王のみで、常にお店は暇。





ガング

声｜斉藤 瑞樹

町のおもちゃ屋の主人。フームにアドバイスを受けて「チョコカプセル」を売るとお店が大繁盛したことも。



タゴ

声｜斉藤 瑞樹

おひさまマークが目印のコンビニエンスストア店長。お店には暮らしに便利な商品が揃っている。



サモ

声｜飛田 展男

村にあるバーの店長。メーベルに思いを寄せている。彼いわく、できるバーテンダーの条件は「無口なこと」。



メーベル

声｜水谷 優子

村の占い師。大きな水晶玉を使いみんなを占っているが、あまり当たらないともいわれている。



モソ

声｜飛田 展男

村の郵便局長。郵便物を自ら届けるため、村中の道に詳しい。ウィスピーウッズの森も迷わず歩ける。



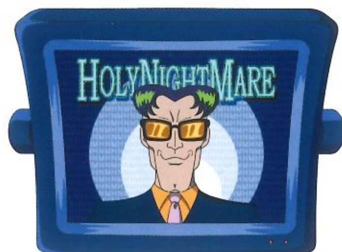
ヤブイ

声｜関根 一則

村にある病院のお医者さん。とても優秀でいろんな病気にくわしい。医者だけど注射が苦手な一面も。

宇宙の征服をもくろむ敵や魔獣たち

宇宙を支配しようとするホーリーナイトメア社は、デリバリーシステムを通じて、魔獣を送り込みカービィたちを脅かす。ここではその組織の人物や魔獣たちを紹介。



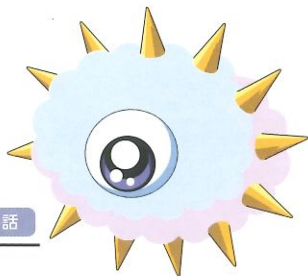
カスタマー・サービス

声｜銀河 万丈

ホーリーナイトメア社の社員。デデデ大王にとても高い値段で魔獣を売りつけているが、なかなかお金を払ってもらえない。



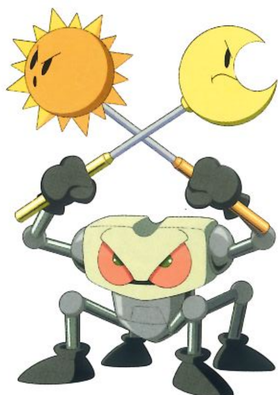
バグジー 第3話



クラッコ 第4話



ウミウシ大魔獣 第6話



キッタリハッタリ 第9話

ノディ 第14話



ナックルジョー 第19話



チリー 第20話



アイスドラゴン 第20話



ヤミカゲ 第24話



チリドック 第26話



ウォーキー 第31話



ファイアーライオン 第33話

ホウキング 第38話



マッシャー 第40話



デンジャラスボム 第51話



ガボン 第46話



キリサキン 第60話



マッチョサン 第61話



ペイントローラー 第77話



ヘビーロブスター 第99話



Art Board
美術設定



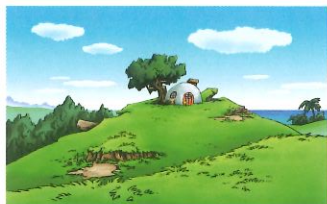
カービィの家

ププビレッジに住むことになったカービィのために、フームやブンたちが造ったドーム型の家。煙突があり、中には暖炉とベッドが設えられている。隣の木にはトッコリが暮らす巣がある。

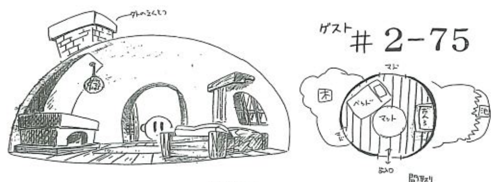


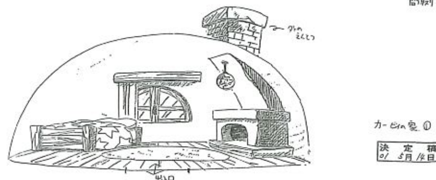
カービィの家 内装

カービィの家とトッコリの巣の木









カービィの家とトッコリの巣の木

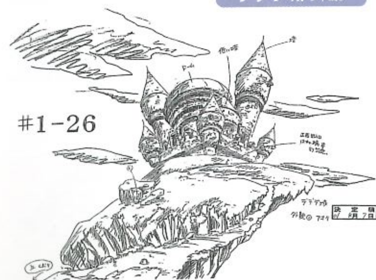


デデデ城

ププビレッジの山の上にあるデデデ大王のお城。大臣一家、ワドルドゥ隊長やワドルディたちもデデデ城内で暮らしていて、外には大砲が備えてある。



デデデ城 外観



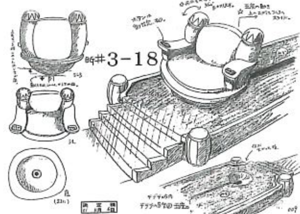
デデデ城 外観 遠景／デデデの居室

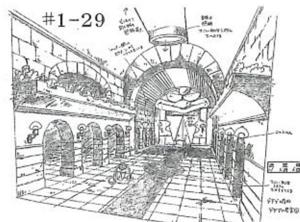




庭／玉座／デデデの居室







ププビレッジ



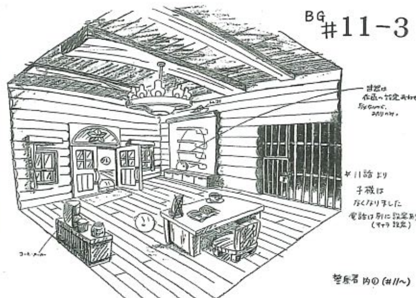
物語の主な舞台となる村。村人たちの住居だけでなく、警察署、骨董屋、占いの館、レストラン、バー、コンビニ、玩具店、病院、郵便局、ガソリンスタンドなど、いろんな施設がある。

街並み



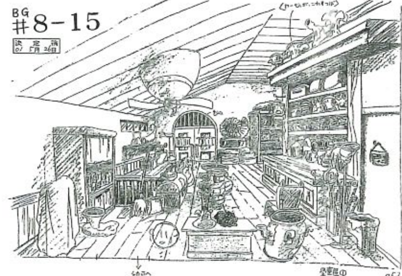
警察署





骨董屋





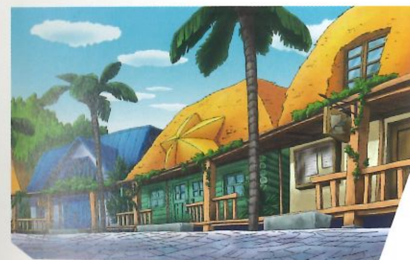
さまざまな施設の外観／レストラン・カワサキ





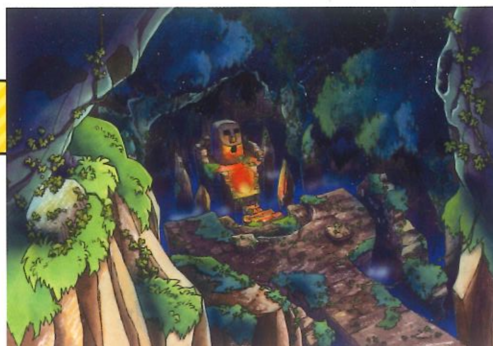








カブーの谷



ププビレッジから少し離れた場所にある谷。奥には物知りな賢者の岩・カブーがおり、村人は困ったことがあると話を聞きに行く。ワープスターもふだんはカブーのところに保管されている。

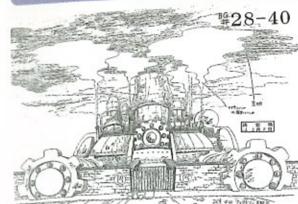


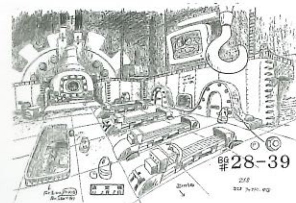




その他

第28話：デデデ・ファクトリー 外観・内観



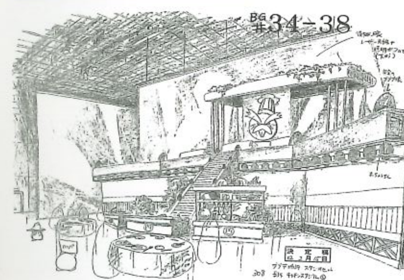


第31話：デデベガス ティーカップ／地下アトラクション

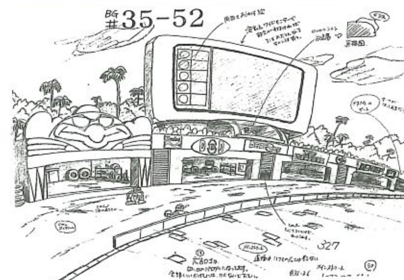




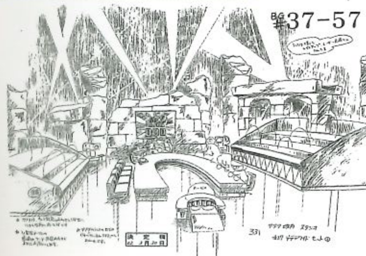
第34話：キッチンスタジアム



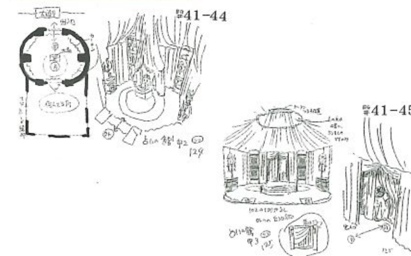
第35・36話：プププ・グランプリ レースコース



第37話：デデデワイド セット



第41話：占いの館



その他

第45・46話：お化け屋敷 外観・内観

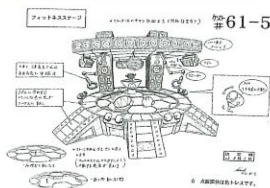




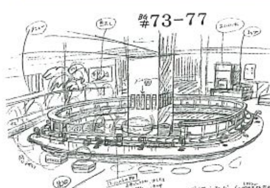
第51話：パーティー会場



第61話：フィットネスステージ



第73話：デデデズ・スシバー

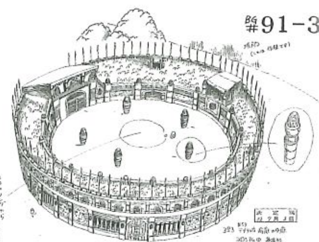


第75話：ダイナソー・パーク

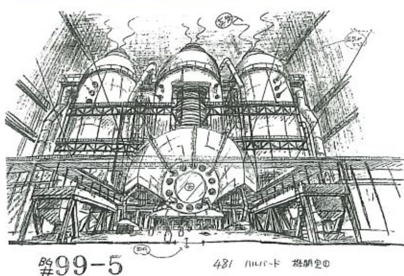
第83話：デデデ小学校 外観

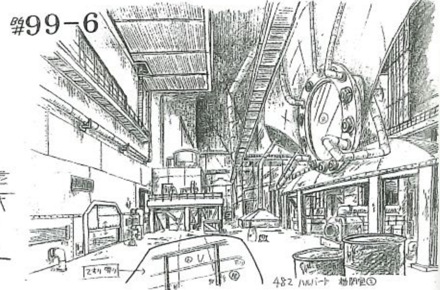


第90・91話：コロシアム



第99話：戦艦ハルバード 機関室





Episodes
エピソード紹介



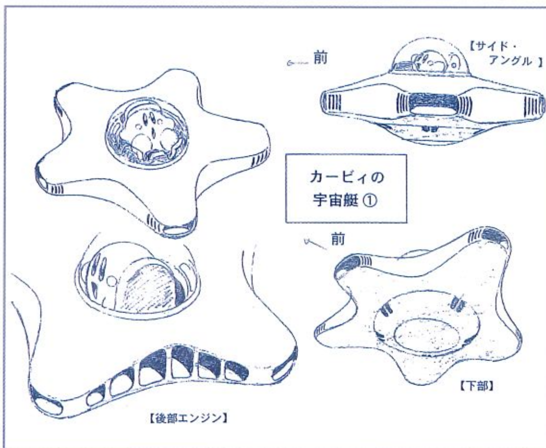
第1話　出た！ピンクの訪問者

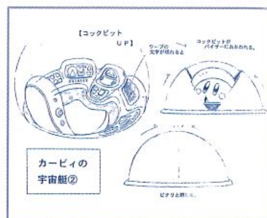
脚本：吉川 惣司
演出：日下部 光雄

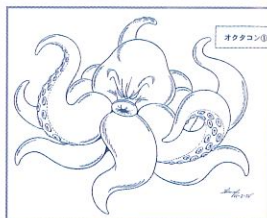


平和な国プププランドでヒツジが何者かに食べられてしまう事件が発生するが、国を治めるデデデ大王は頼りにならない。賢者の岩・カブーが、「星のカービィ」という戦士が現れると予言するが、空から落ちてきた宇宙艇から現れたカービィは、戦士には見えないまんまるでピンクの姿をしていた。









第2話　大変！戦士のおうち探し

脚本：吉川 惣司
演出：日下部 光雄



プププランドを危機から救ったカービィは、そのまま村で暮らすことになる。ところが、村人たちの家にカービィを住まわせてくれるよう頼んでみても、デデデ大王に邪魔されて断られてしまう。困ったフームたちは、力を合わせてカービィに家を造ってあげることにする。

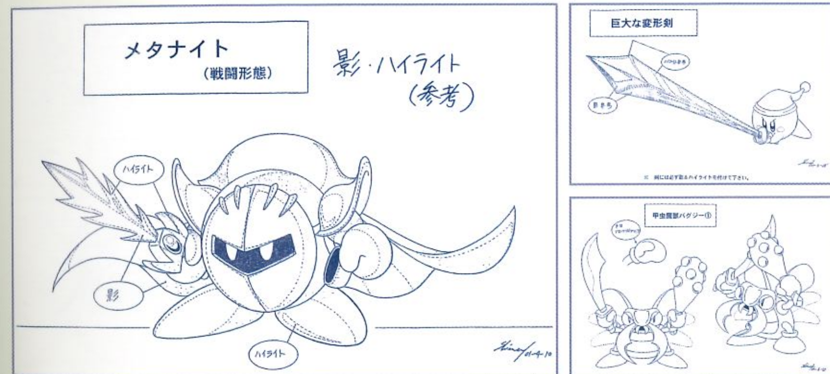


第3話　え！メタナイト卿と対決？

脚本：吉川 惣司
演出：横山 広行



カービィのもとに剣の達人メタナイト卿から決闘状が届いた。フームが説得する間もなく決闘が始まってしまうが、その様子はカービィに剣の指導をしているかのように見えた。一方、カービィが剣に弱いと見たデデデ大王は、剣術に優れた甲虫魔獣・バグジーを決闘の場に送りこんだ。

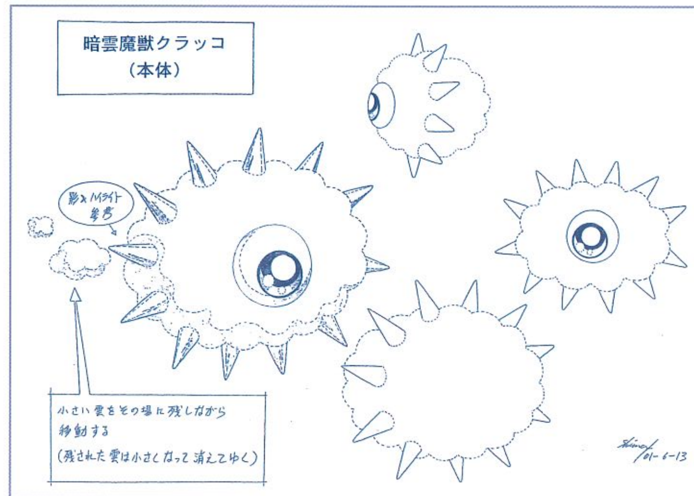


第4話 星の戦士のひみつ

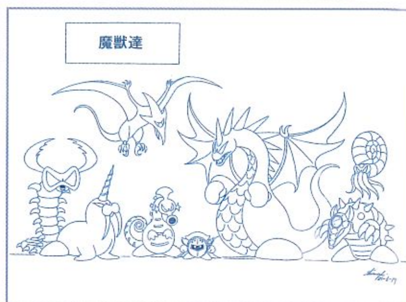
脚本：吉川 惣司
演出：大関 雅幸

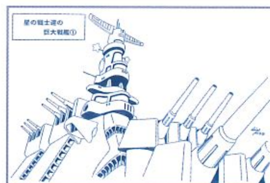


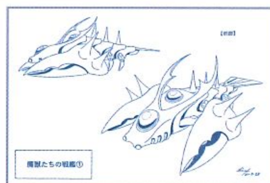
デデデ大王はカービィをププブランドから追い出そうと、通信販売で暗雲魔獣・クラッコを取り寄せた。クラッコの雷攻撃に追い立てられ、村中を逃げ回るカービィ。この事態を何とかしようとカブーの谷に向かったフームに、メタナイト卿はカービィとワープスターにまつわる秘密を語り始める。

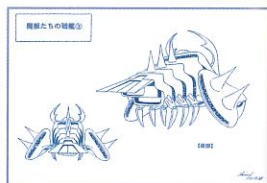












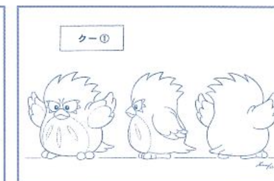
第5話 怒れ！ウィスピーウッズ

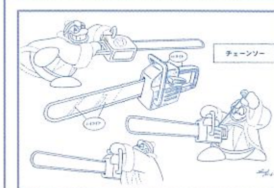
脚本：吉川 惣司
演出：まつもと よしひさ



ピクニックにでかけたカービィたちは、迷って出られなくなると伝えられるウィスピーウッズの森に入り込んでしまう。そのとき、デデデ大王から「森を伐採しようとする敵が向かっている」という偽情報を教えられていたウィスピーウッズが、カービィたちを敵だと思い込んで攻撃を仕掛けてくる。





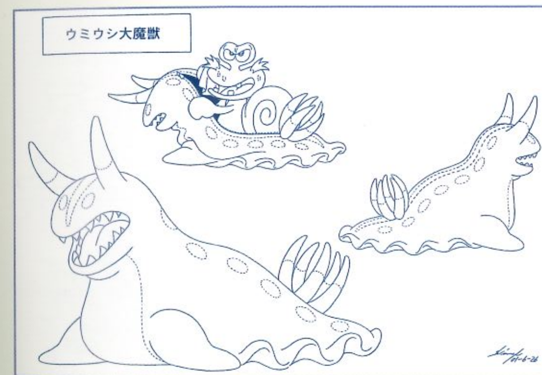


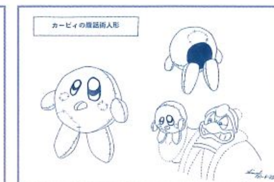
第6話 見るぞい！チャンネルDDD

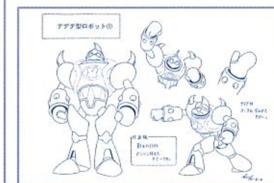
脚本：吉川 惣司
演出：高橋 幸雄



デデデ大王が村人たちに贈ったテレビで「チャンネルDDD」の放送が開始。デデデ大王をたたえる番組ばかりでフームはあきれるが、みんなはテレビに夢中。そんな中、カービィを狙う魔獣が出現したとのニュースが流れ、村人たちはカービィを追い出そうとする。しかし、魔獣の姿はどこにもなく……







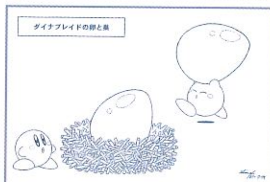
第7話　逆襲！ダイナブレイド

脚本：国沢 真理子
演出：原田 浩



驚異的な暴風で大被害を受けたププビレッジ。原因は、幻の鳥・ダイナブレイドが卵を産みヒナを育てるために目覚めたからだった。しかし、卵のカラを残してヒナが姿を消してしまう。デデデ大王が「カービィが食べちゃった」と告げたことにより、カービィはダイナブレイドに襲われてしまう。





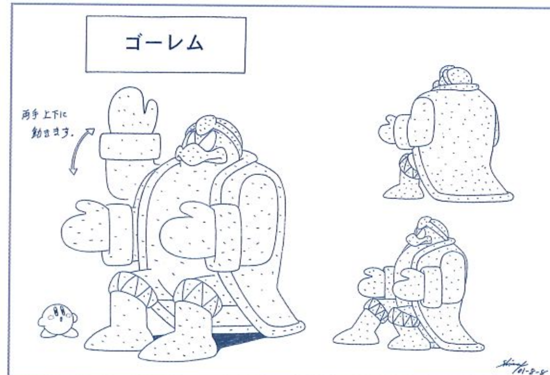


第8話　キュリオ氏の古代プププ文明

脚本：馬場 キスケ
演出：えがみ きよし



遺跡からデデデ大王によく似たガイコツや石像が発掘された。考古学者のキュリオ氏は「古代プププ文明を築いたのがデデデ大王の祖先である証拠だ」と発表し、村に一大デデデ大王ブームが訪れる。しかし、どうしても納得できないフームが夜の発掘現場に向かうと……



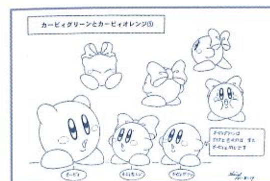


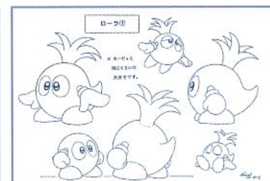
第9話　ロロロとラララ・愛のメロディ

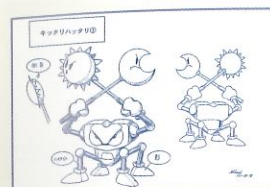
脚本：下由 あい
演出：大関 雅幸



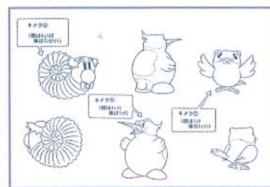
ロロロとラララに命令を断られて不機嫌なデデデ大王は、魔獣・キッタリハッタリを購入。相手の体を切り貼りして入れかえるこの魔獣に襲われたカービィは2人に分けられてしまうが、その姿はまるでロロロとラララのよう。いつも仲良しのロロロとラララの出生の秘密が解き明かされる。









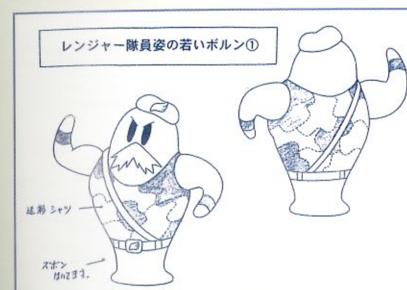


第10話　ボルン署長をリニュアルせよ

脚本：野添 梨麻
演出：横山 広行



ボルン署長の居眠り交通整理のせいで事故にあったデデデ大王が、「行政改革」として警察の廃止を決意。これに驚いたブンは尊敬する署長のため、仲間たちとひと肌脱ぐことに。そのころ、村では立て続けに怪事件が発生し、ボルン署長は大忙し。村人たちからの信頼を取り戻しつつあったのだが……



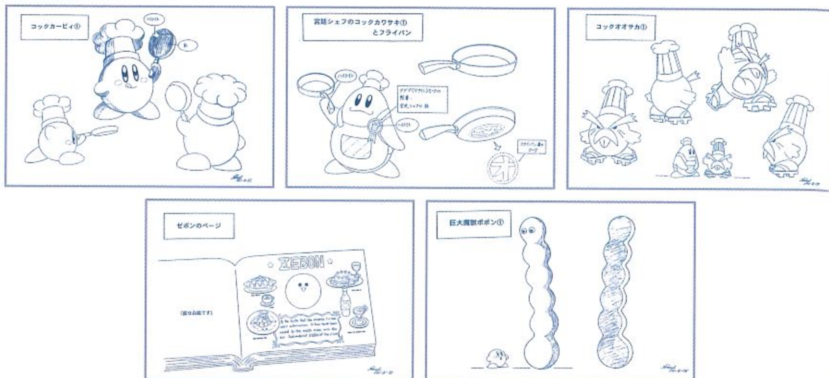


第11話 宮廷シェフ・カワサキ

脚本：山口 伸明
演出：まつもと よしひさ



デデデ大王は超有名料理評論家のコックオオサカをもてなすために、コックカワサキを宮廷シェフとして雇うが、彼の料理はどれもイマイチ。悩んだカワサキは「めちゃグルメ食材大百科」の「宇宙一高級な食材・ゼボン」のページにカービィの写真を見つけ、カービィを料理しようと考え始める。

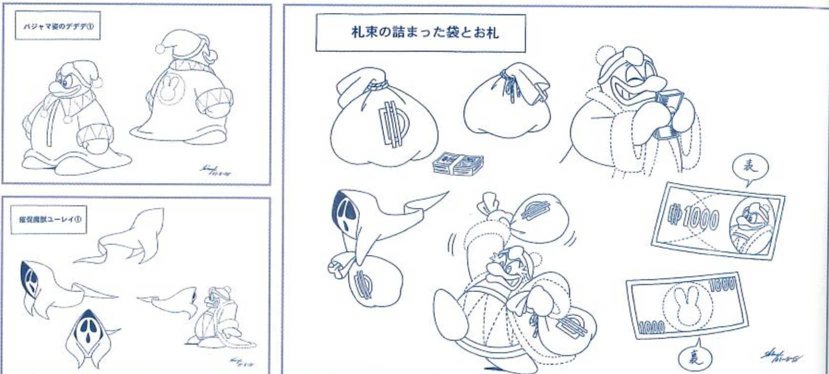


第12話 デデデ城のユーレイ

脚本：国沢 真理子
演出：岩崎 太郎



デデデ城にユーレイが現れた。デデデ大王はユーレイ退治の魔獣を注文しようとするが、これまで料金を払っていなかったために断られてしまう。次々と起こる超常現象に空威張りも限界のデデデ大王は、3匹のユーレイに襲われ逃げまどうばかり。はたしてユーレイの正体と目的は!?

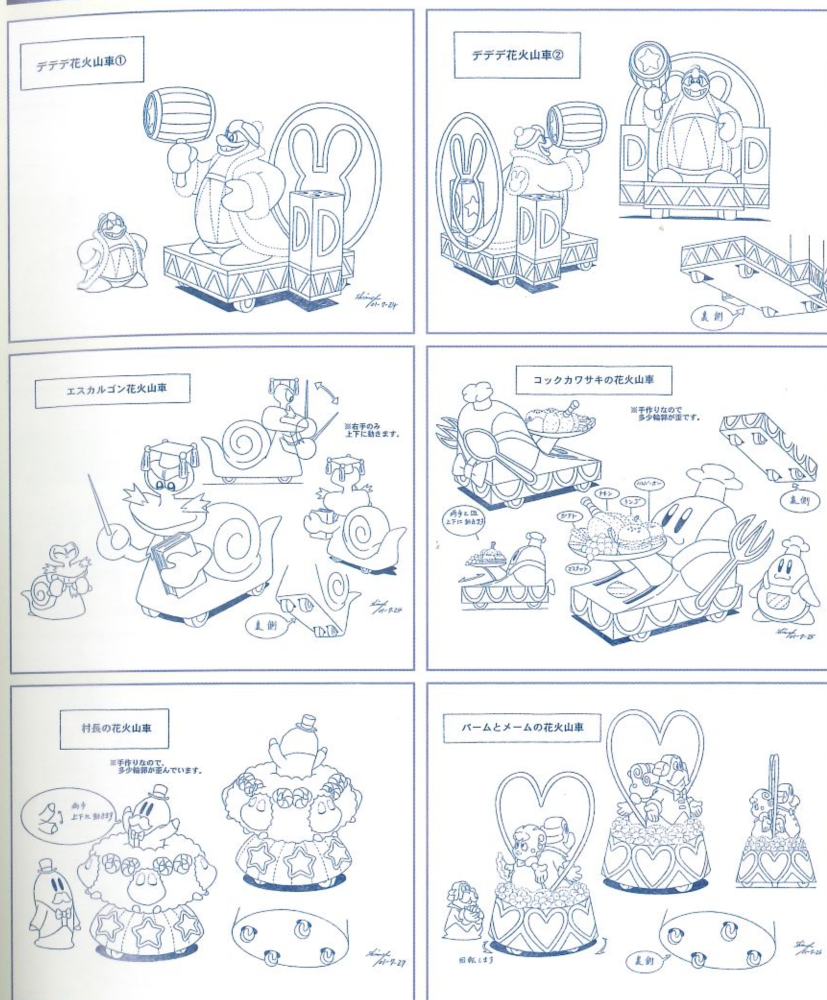


第13話 ププビレッジ年忘れ花火大会

脚本：吉川 惣司
演出：岩崎 太郎



デデデ大王が年越しに花火大会の開催を宣言。村人たちが花火作りに励む一方、デデデ大王は密かに花火職人魔獣・サスケに花火兵器を作らせ、エスカルゴンは大筒花火テッポードンを作っていた。そして、花火大会が始まるとデデデ大王の山車がカービィたちを狙い攻撃を始めた。

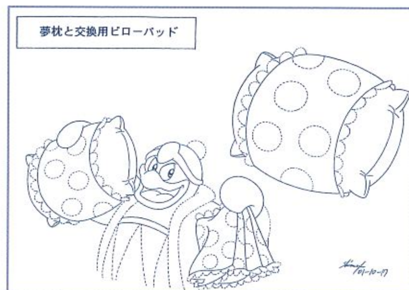


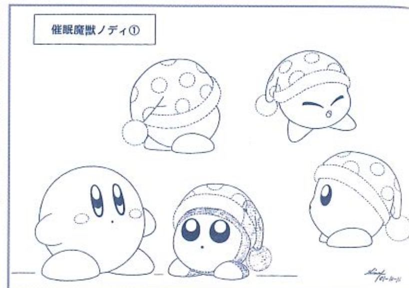
第14話 夢枕魔獣顔見勢

脚本：吉川 惣司
演出：日下部 光雄



デデデ大王から村人たちへ「健やかに眠れるヘルシーな夢枕」がプレゼントされた。この枕を使うとカービィが巻き起こした騒動の悪夢ばかり見てしまうが、なんとそれはナイトメア社の悪夢の枕だったのだ。「カービィを追い出せ……」と、暗示にかかった村人たちがカービィのもとに迫る。



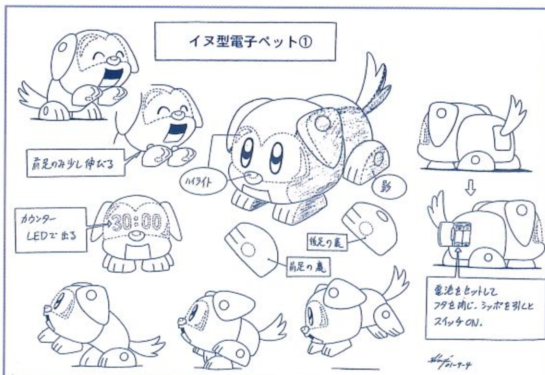


第15話 誕生？カービィのおとうと

脚本：野添 梨麻
演出：原田 浩



カービィを少しでも早く成長させようと、フームたち大臣一家からカービィに弟代わりとなるイヌ型電子ペットがプレゼントされた。はじめはとまどっていたカービィも一緒に過ごすことで、いつしか頼もしい存在になっていく。しかし、そのイヌ型電子ペットがナイトメア社製とわかり……



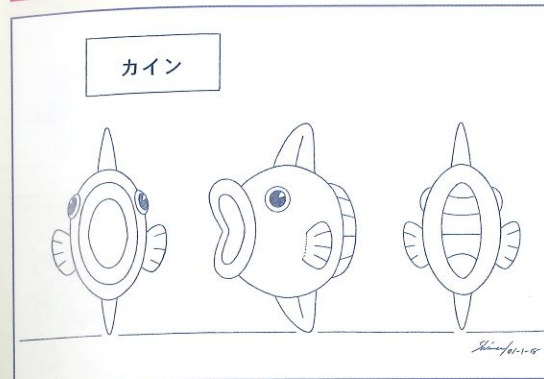


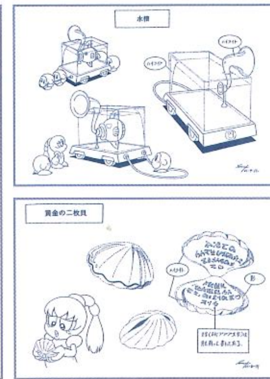
第16話 私を愛したサカナ

脚本：山口 伸明
演出：松浦 錠平



海の住人カインがフームに愛の告白！しかし、フームは「陸に上がってきたら考える」とそっけない返事。これに目をつけたデデデ大王は、「虹色のサンゴの森」のありかと引きかえに、カインを大きな水槽に入れて陸へ連れ出してしまう。そして、フームはカインとデートをすることになる。





第17話 パームとメームの指輪物語

脚本：国沢 真理子
演出：横山 広行



今日はパーム大臣とメームの結婚記念日。これまで毎年、記念日に指輪をプレゼントしようとして失敗していたパームは「今年こそは」と張りきるが、用意していた指輪をカービィが吹き飛ばしてしまった。夕食会までに指輪を見つけるため、村中を巻きこんでの大捜索が始まる。



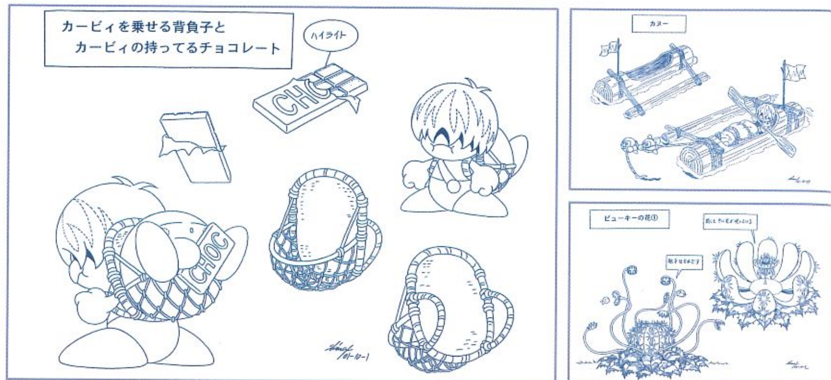


第18話 眠りの森のピンクボール

脚本：馬場 キスケ
演出：まつもと よしひさ



ブンと買い物に出た先で、魔獣・ノディを吸いこんだカービィは、千年も眠り続ける病にかかってしまう。責任を感じたブンはロロロとラララとともに、眠りから目覚めさせる伝説のピューキーの花を求めて危険な密林バババケ原へ。ブンを心配するフームはメタナイト卿と一緒にこっそり後をつける。

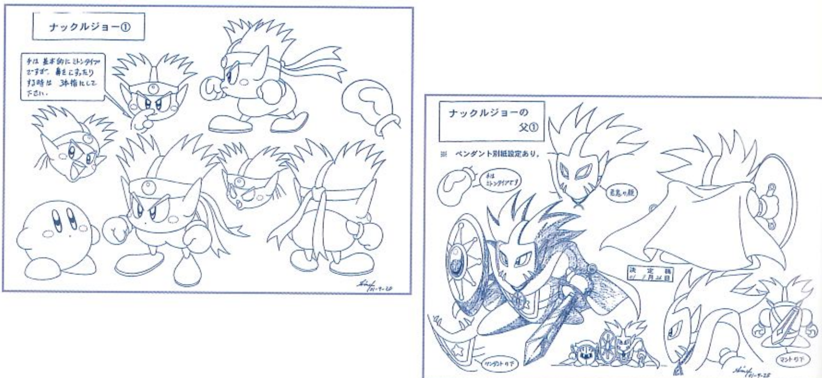


第19話 ナックルジョーがやって来た！

脚本：野添 梨麻
演出：大関 雅幸



突然動きだした魔獣配信システムからナックルジョーが現れた。圧倒的なパワーで暴れる彼の目的は、父の敵である星の戦士との対決。一方的にナックルジョーの攻撃を受けるカービィだったが、そこへメタナイト卿が現れて「お前の父親を倒したのはこの私だ！」とナックルジョーの前に立ちはだかる。

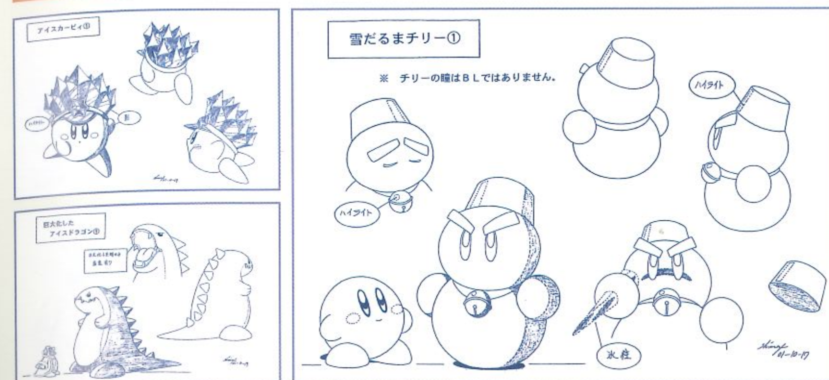


第20話 さよなら、雪だるまチリー

脚本：辰宮 成彦
演出：岩崎 太郎



猛暑に耐えかねたデデデ大王が注文した魔獣・アイスドラゴンによって、プププランドは一面雪の世界に。フームは怪しく思うが、初めて見る雪に村人たちは大はしゃぎ！ そんな中、ブンと雪遊びをするカービィの前に雪だるまのチリーが現れた。はたしてチリーは敵か、味方か!?

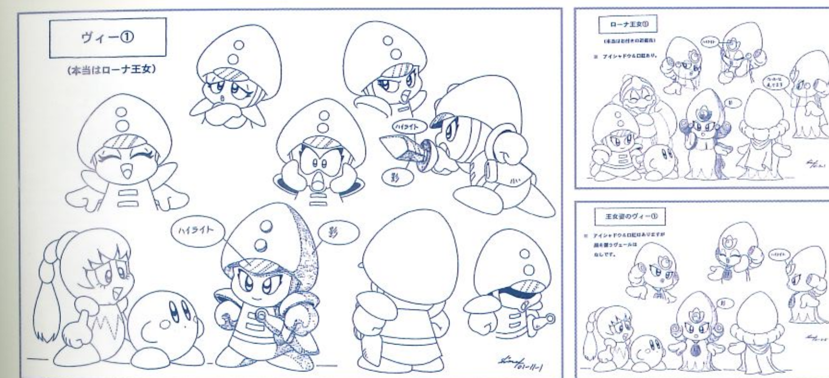


第21話 王女ローナの休日

脚本：野添 梨麻
演出：原田 浩



プププランドに、ピピ惑星の王女ローナ一行がやってきた。王女のとりこになったデデデ大王はデートを申し込むも、近衛兵のヴィーに遮られてしまう。一方、カービィたちはヴィーの頼みで一緒に村を見物することに。のどかで平和な村の雰囲気を、ヴィーは楽しんでいたのだが……!?

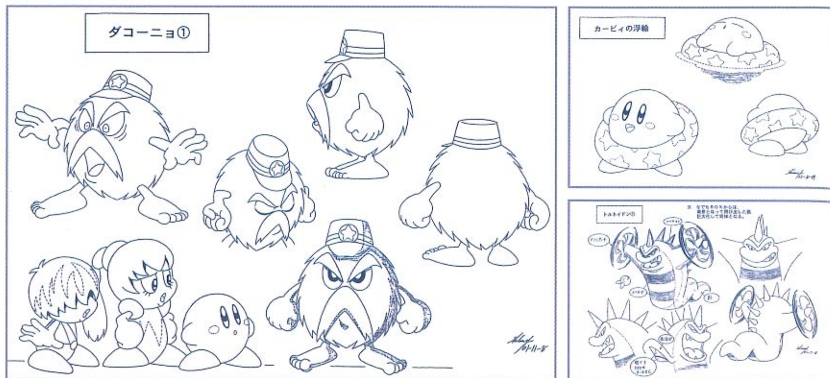


第22話 孤島の決戦・老兵は死なず！

脚本：馬場 キスケ
演出：松浦 錠平



海釣りを楽しんでいたカービィたちは、突然の竜巻によって孤島まで吹き飛ばされる。島には、かつて銀河戦士団の軍曹だった老兵・ダコーニョが住んでいた。まだ戦争は続いていると信じているダコーニョは、魔獣に対抗するべくカービィたちに軍隊仕込みの猛特訓を始める。

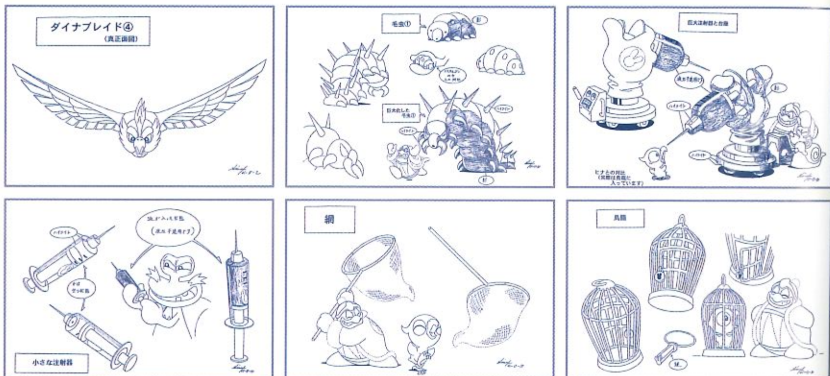


第23話 迷子のダイナベイビー

脚本：国沢 真理子
演出：大関 雅幸



エスカルゴンが発明した、生き物を魔獣に変えてしまう薬「エスケル魔獣黄帝液」。デデデ大王は、この薬でダイナブレイドのヒナを魔獣にしようとする。翌朝、巣から姿を消したヒナを見つけたカービィは巣に戻るよう呼びかけるが、ヒナは村までやってきてしまい大騒ぎに！

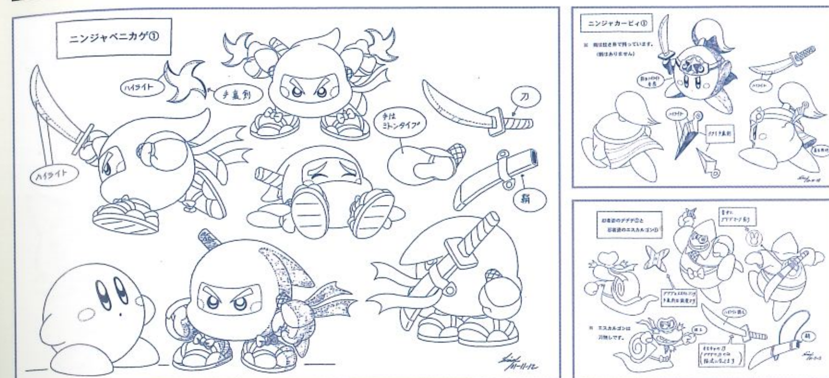


第24話 ニンジャ、ベニカゲ参上！

脚本：山口 伸明
演出：まつもと よしひさ



キュリオ氏の宝「忍者の巻物」を盗もうとした見習いニンジャ・ベニカゲ。巻物の内容は彼の恥ずかしい成績表だったが、それを知らない村人たちの間でニンジャが一大ブームになる。ブームに目がないデデデ大王は、キュリオ氏から巻物を奪い、凶悪なニンジャ・ヤミカゲを呼ぶ。



第25話 エスカルゴン、まぶたの母

脚本：国沢 真理子
演出：横山 広行



エスカルゴンの母が村にやってくることになり、「プププランドの王様になった」と嘘をついていたエスカルゴンは大弱り。気の毒に思ったフームたちは、デデデ大王に内緒でひと芝居うつことにする。しかし、本当のことを知らないエスカルゴンの母にデデデ城の案内を頼まれてしまう。

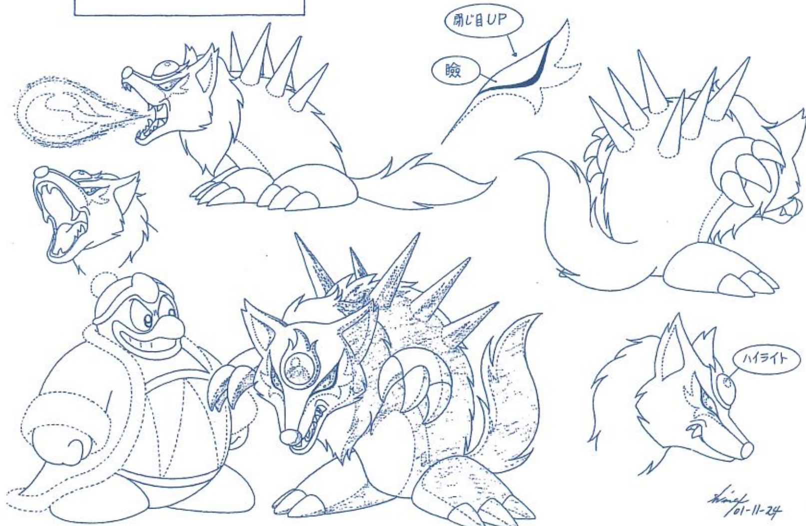


第26話　忠誠！ソードとブレイド

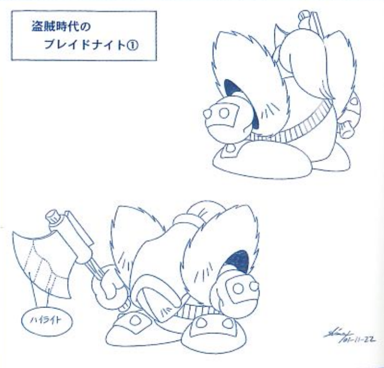
脚本：野添 梨麻
演出：岩崎 太郎



デデデ大王がダウンロードした火炎魔獣・チリドックは、メタナイト卿を窮地に追いこんだこともある強敵。メタナイト卿はカービィを守るため戦うも、牙の一撃で動きを封じられる。メタナイト卿の復活とカービィの死守をかけた、ソードナイトとブレイドナイトの戦いの行方は!?





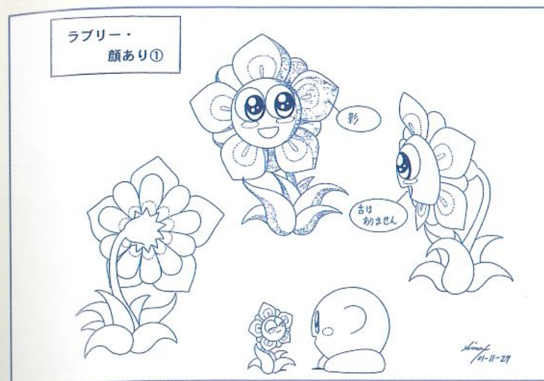


第27話　恋に落ちたウィスピーウッズ

脚本：山口 伸明
演出：原田 浩



ウィスピーウッズのそばに咲いた小さな花。フームが「ラブリー」と名づけたその花を、ウィスピーウッズは大切にしていた。しかし、ウィスピーウッズの恋心を利用するため、デデデ大王がラブリーをさらってしまう。助け出されたラブリーは、なぜか言葉を話せるようになっていた。



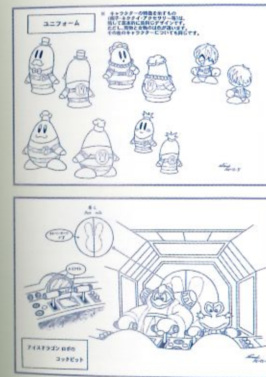


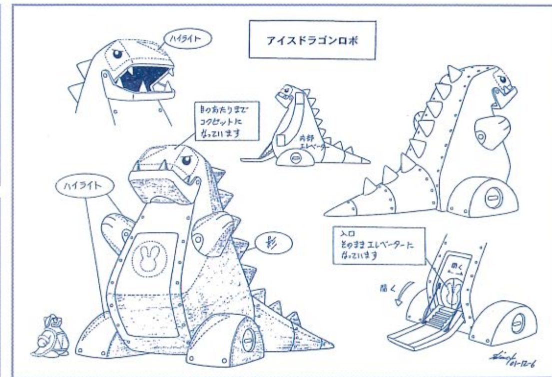
第28話　恐怖のデデデ・ファクトリー

脚本：吉川 惣司
演出：えがみ きよし



デデデ大王が「産業革命」を宣言。巨大工場「デデデ・ファクトリー」を娯楽施設だと信じこまされた村人たちは、何かに取り憑かれたように昼夜問わずひたすら働き続ける。怪しんだフームたちが工場を探ると、村人たちが造っていたのは超巨大なアイスドラゴンロボだった！





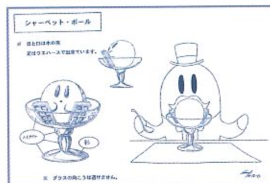
第29話 激辛！ファミレス戦争

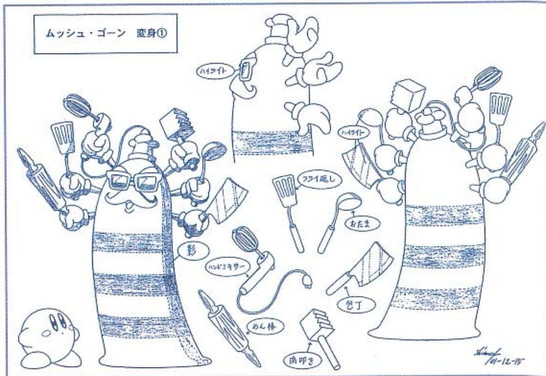
脚本：国沢 真理子
演出：大関 雅幸



相変わらずまずいコックカワサキの料理にうんざりのデデデ大王は、料理魔獣のムッシュ・ゴーンを呼びよせ、ライバル店をオープン。閑古鳥が鳴くことになったカワサキの店だったが、ボルン署長にトウガラシ山盛りのラーメンを食べさせたことから、空前の激辛ブームになってしまう。





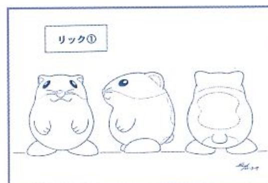


第30話 カービィの謎のタマゴ

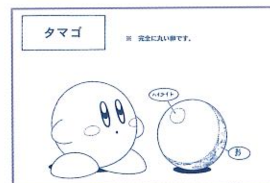
脚本：下由 あい
演出：小山 幸隆

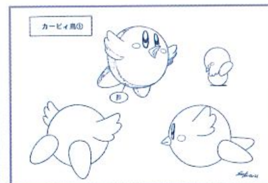


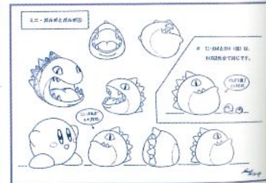
カービィがトッコリの巣で目覚めると、おなかの下にタマゴが。「カービィが鳥になっちゃった？」と、みんなは不思議がるも、タマゴを温めるカービィ。そして、生まれたのはミニガルボだった。やんちゃなミニガルボは村を荒らしまわるが、カービィは叱ることができず……











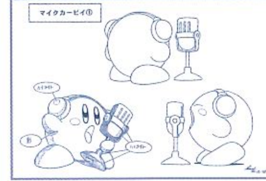
第31話 ビバ！デデベガスへようこそ

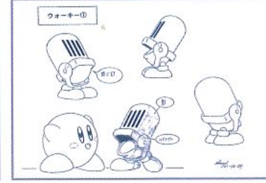
脚本：吉川 惣司
演出：横山 広行



デデデ城が巨大テーマパークとなって無料開放！ ところが、アトラクションや石像は罠だらけ。怒ったフームたちが帰ろうとしたとき、デデデ大王から「カラオケ大会」の開催が告知された。賞品がスイカー年分と聞いて、張りきるカービィ。はたして、その歌声やいかに！





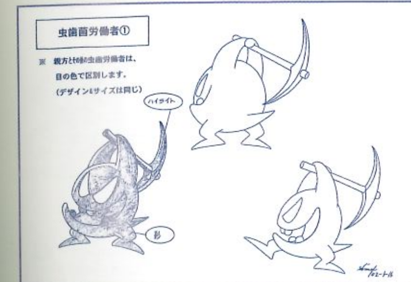


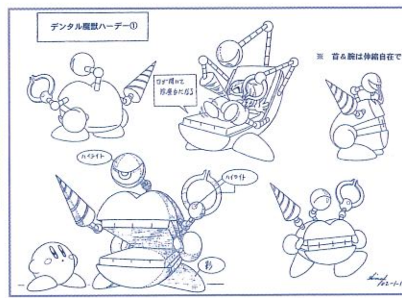
第32話 歯なしにならないハナシ

脚本：国沢 真理子
演出：岩崎 太郎



甘いもの好きなデデデ大王。エスカルゴンの忠告も聞かず、歯みがきをしなかったため虫歯になってしまった。診療所で治療を痛がるブンの姿に怯えたデデデ大王は、勝手に痛み止めを飲んで脱走。しかし、ぶり返した痛みに耐えきれず、デンタル魔獣・ハーデーを注文してしまう。



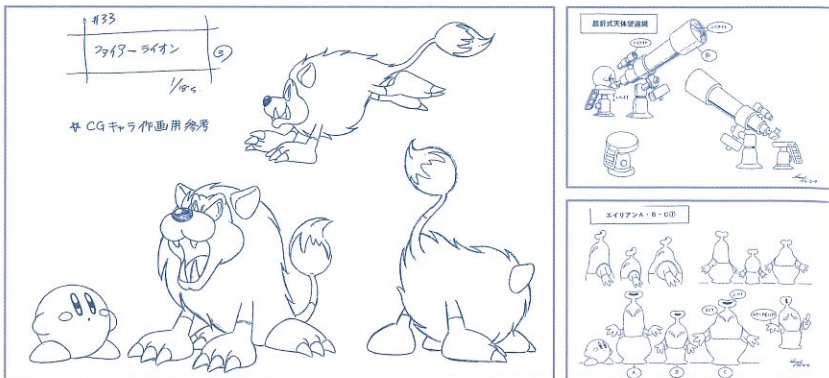


第33話 え〜っ！宇宙のゴミ捨て場

脚本：あんの うん
演出：原田 浩

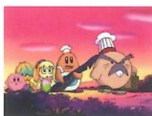


緑豊かなププビレッジに、突如として大きなゴミ山が出現。毎日ゴミが増え続ける原因は、デデデ大王がナイトメア社への支払いのかわりに、ゴミを捨ててもいいと約束したためだった。大量のゴミを処理させるべく、デデデ大王は魔獣・ファイアーライオンをダウンロードする。

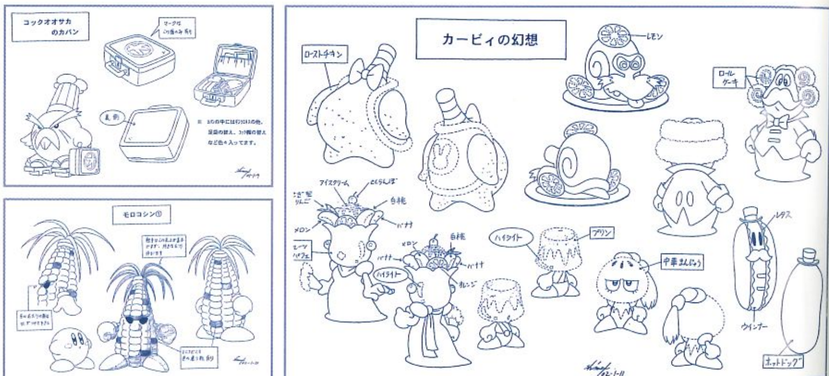


第34話 究極鉄人、コックオオサカ

脚本：野添 梨麻
演出：山崎 茂



本物のコックオオサカが村を訪れた。コックカワサキは師匠のオオサカのテストを受けるが、料理を酷評されてしまう。オオサカの味の秘密を探るため、フームたちが調理場に忍びこむと、何でも美味しく感じさせる調味料「ギジラエキス」を発見。オオサカの料理はインチキだったのか？

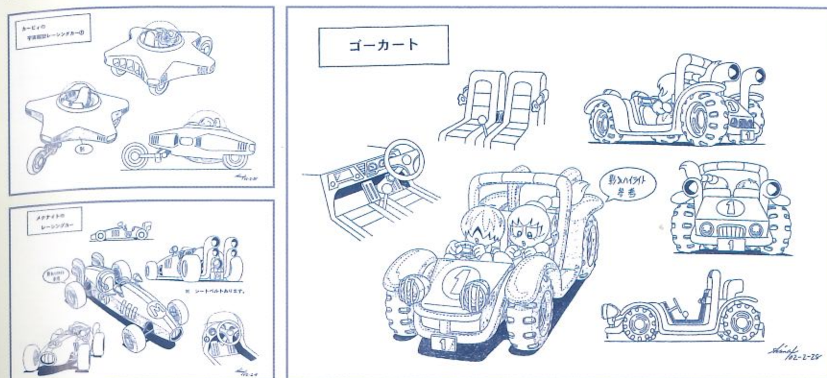


第35話 栄光のプププ・グランプリ（前編）

脚本：山口 伸明
演出：大関 雅幸



ブンのゴーカートに腹を立てたデデデ大王は、ナイトメア社から特注車を購入して村人たちに「プププ・グランプリレース」の開催を宣言する。フームはカービィの出場を止めようとするが、メタナイト卿のすすめでカービィが乗ってきた宇宙艇を改修して出場することに。

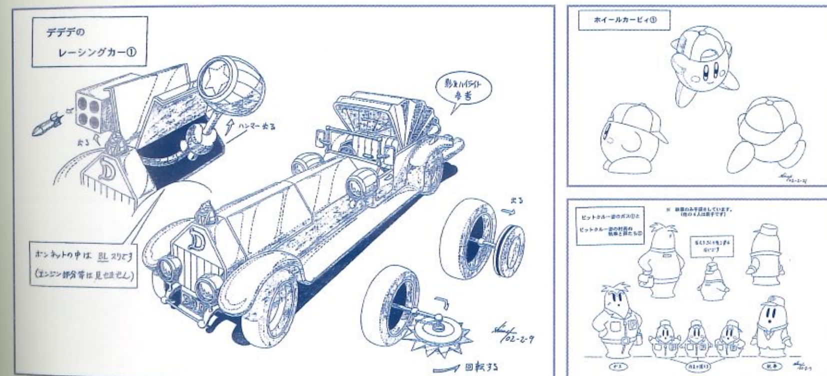


第36話 栄光のプププ・グランプリ（後編）

脚本：山口 伸明
演出：えがみ きよし



デデデ大王＆エスカルゴン、メタナイト卿、村長夫妻にブン＆フーム、そしてカービィ＆トッコリの全5チームによるレースが、ついに開幕。カービィたちはデデデ大王の執拗な妨害に苦戦するも、メタナイト卿の助けを借りてなんとか切りぬけていく。白熱する勝負の行方は!?

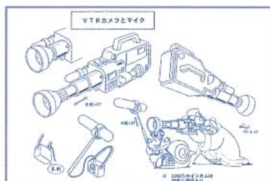


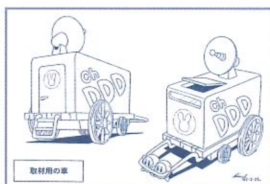
第37話 お昼のデデデワイドをつぶせ!

脚本：あんの うん
演出：まつもと よしひさ



カービィの悪事を放送しようと隠し撮りを続けるデデデ大王は、うまくいかないために映像を編集してニセの犯罪映像をでっちあげた。村中から疑いの目を向けられてしまうカービィ。メタナイト卿から「ペンは剣よりも強し」とアドバイスを受けたフームの対抗策とは……





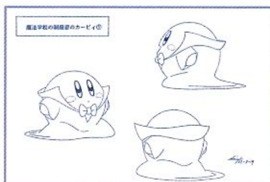


第38話 読むぞい!驚異のミリオンセラー

脚本：吉川 惣司
演出：横山 広行

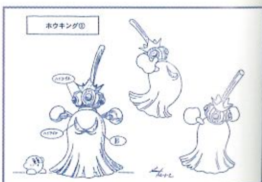


小説「パピー・ポッティと愚者の石」が大流行。字が読めないデデデ大王も、フームの読み聞かせを盗み聞きして夢中に。しかし、自分以外の者が楽しむのが許せず、みんなの本を奪ってしまう。怒る村人たちに、デデデ大王は魔法学校の開校を宣言。そこへ、原作者ローリンが現れた。







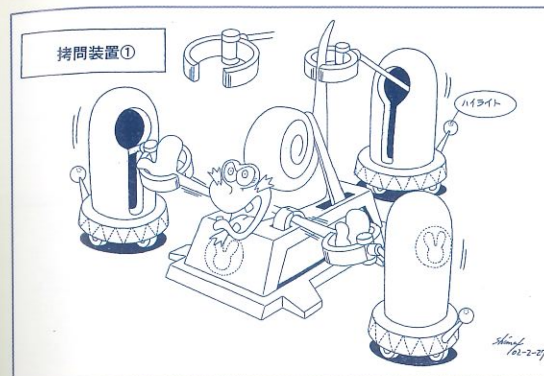


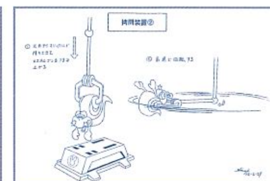
第39話 忘却のエスカルゴン

脚本：あんの うん
演出：原田 浩



朝起きるとデデデ大王に「お前は誰だ？」と不審がられ、城から追い出されたエスカルゴン。村人からも「見知らぬおじさん」扱いを受けて、落ちこんでいた。この不可解な出来事を、メタナイト卿は魔獣・ボウキャックの仕業ではないかと疑う。





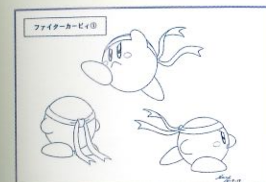


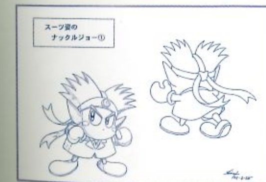
第40話 魔獣ハンター・ナックルジョー!

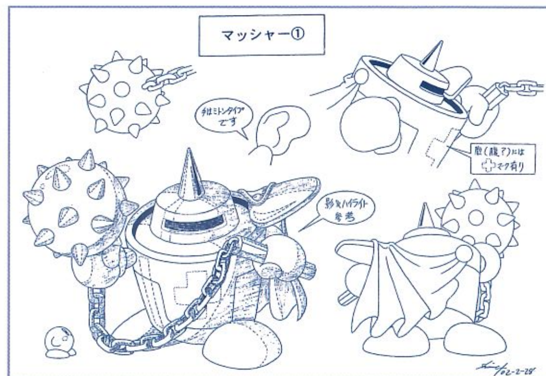
脚本：野添 梨麻
演出：岩崎 太郎



突然、村に大量のザコ魔獣が現れて村中が大パニック。犯人は、ナイトメア社の社員となったナックルジョーだった。大量のザコ魔獣退治で疲れきったカービィにとどめを刺すべく、ナックルジョーは最強魔獣・マッシャーを注文して襲いかかる。彼の真の目的とは一体？





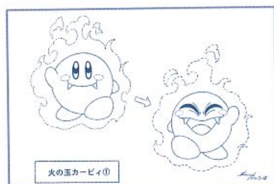


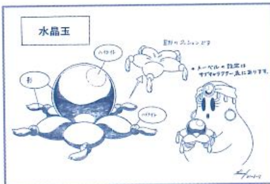
第41話 メーベルの大予言！（前編）

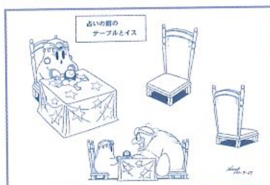
脚本：吉川 惣司
演出：山崎 茂



真っ赤に燃えたカービィに追われる悪夢を恐れたデデデ大王は、メーベルの夢占いの結果にも納得せず、冷凍魔獣・レイゾウを呼びよせた。メーベルはファイアカービィとレイゾウの戦いを見て、デデデ大王の夢は「妖星グラス」の接近によるプププランド滅亡の暗示だと予言する。







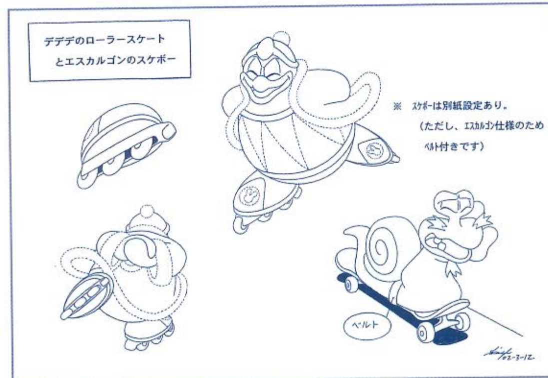


第42話 メーベルの大予言！（後編）

脚本：国沢 真理子
演出：大関 雅幸



デデデ大王をこらしめるための嘘だった予言が、まさかの的中。迫る妖星グラスを目前に、生きることをあきらめて口々に懺悔をする村人たち。デデデ大王も最期はみんなが喜ぶことをしようと、公園を建設する。しかし、フームたちはあきらめず、ある作戦を実行に移した。







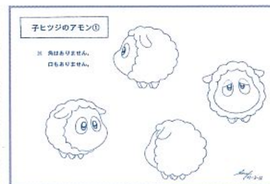
第43話 ヒツジたちの反逆

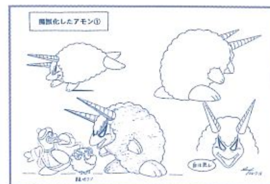
脚本：あんの うん
演出：鳥羽 聡



おとなしかったはずのヒツジたちが突然暴れだした。凶暴化したヒツジたちを率いるのは反逆者アモン。アモンは「自由で強いオオカミとなって世界を征服する」と宣言。暴れまわるヒツジたちを使ってププビレッジを占拠する。村人をデデデ城まで追いつめたアモンにカービィが立ちむかう。











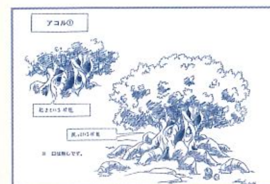


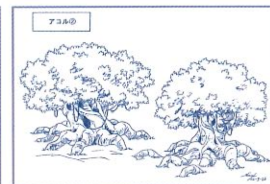
第44話 ウィスピーウッズの友・アコル

脚本：山口 伸明
演出：真野 玲



ウィスピーウッズの頼みで、東の森に住む老木アコルのもとへ向かうカービィたち。しかし、穴だらけのアコルを危険だと勘違いし、そこを住処にしていた森の仲間たちを追い出してしまう。これを機に、森を奪おうとたくらむデデデ大王。さらに、森にはもうひとつの危機が迫っていた！











第45話 真夏の夜のユーレイ！（前編）

脚本：国沢 真理子
演出：横山 広行



真夏のププビレッジで肝だめし大会が開催された。デデデ大王とエスカルゴンがユーレイ役としてこっそり参加したことで、仕掛け人側の大人たちまで逃げ出す中、カービィとフーム、ブンは森の奥の墓場にたどり着く。そこで「勇者の箱」を探す3人が見つけたものは……？

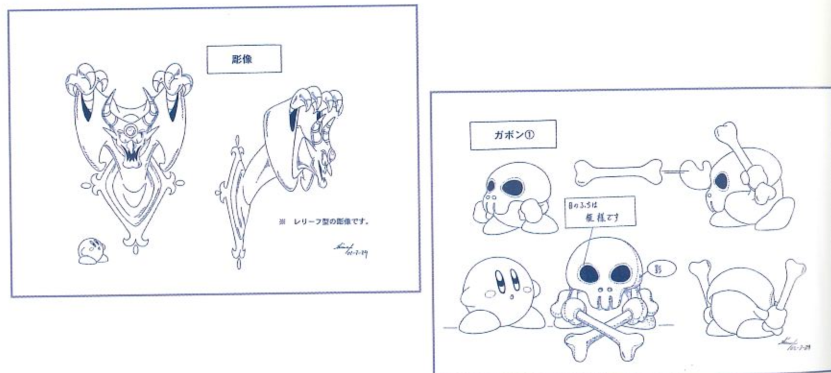


第46話 真夏の夜のユーレイ！（後編）

脚本：国沢 真理子
演出：原田 浩



肝だめし大会で古びた屋敷に閉じ込められたカービィとフーム。2人とはぐれたブンは屋敷に入るデデデ大王とエスカルゴンを発見し、メタナイト卿とともに後をつける。今までの仕返しにデデデ大王たちを怖がらせるブンだったが、屋敷の地下室ではさらなる恐怖が待っていた。

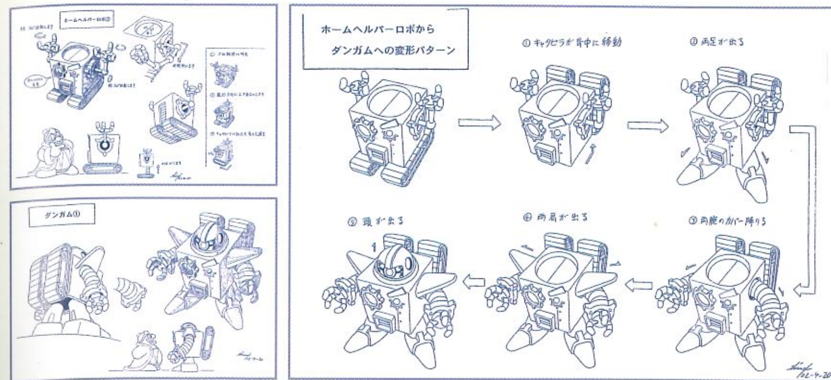


第47話 帰れ、愛しのワドルディ

脚本：野添 梨麻
演出：まつもと よしひさ



デデデ大王がワドルディたちの仕事の遅さに怒り、全員クビにしてしまった。浜辺へ向かうワドルディたちの目的を探ろうと、フームはカービィをワドルディに変装させて忍びこませる。そのころ、デデデ城ではナイトメア社から派遣されたヘルパーロボが怪しい動きをしていた。



第48話 プププランド観光ツアー

脚本：山口 伸明
演出：山崎 茂



プププランドを観光地にして大もうけしようと、デデデ大王が大勢の観光客を連れてきた。しかし、マナーの悪い観光客たちは村中を荒らし、退屈だと文句をいう始末。刺激を求める彼らのために、デデデ大王は魔獣・ファイアゼリーを注文し、火山で観光客とカービィを襲わせる！

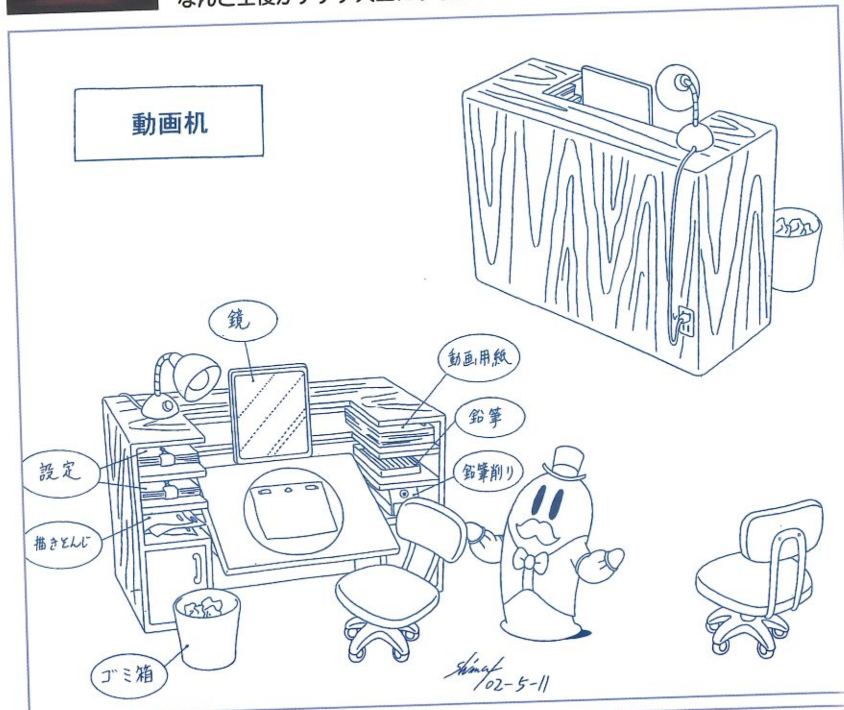


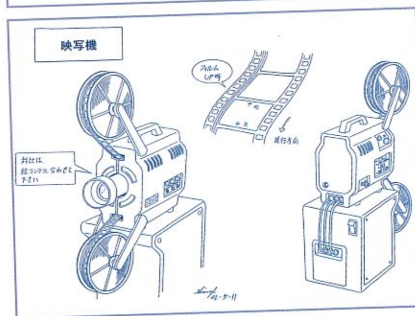
第49話 アニメ新番組・星のデデデ

脚本：吉川 惣司
演出：岩崎 太郎



チャンネルDDDでアニメ番組の制作がスタート。主役はカービィに決まったものの、素人だらけの制作で作業が進まず、とうとう未完成のまま放送時間になってしまうのだった。アフレコもぶっつけ本番で放送が始まると、なんと主役がデデデ大王にすりかえられていた！







第50話 貯めるぞい！のろいの貯金箱

脚本：あんの うん
演出：大関 雅幸



村人たちに配られた幸せを呼ぶデデデ人形。毎晩枕元に置いて寝なければいけないのだが、実は呪いの人形だった。呪いの力でデデデ大王の思うがままに操られる村人たちは、全財産を取りあげられそうになってしまう。しかし、そのころデデデ大王の体にも異変が起きていた。

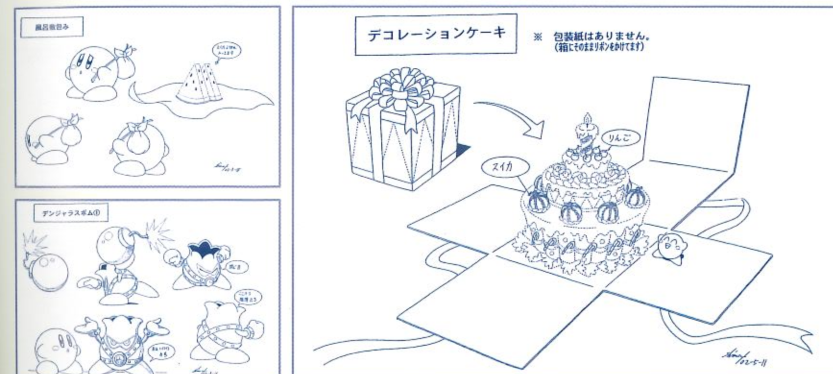


第51話 センチメンタル・カービィ

脚本：あんの うん
演出：真野 玲



村人たちが突然カービィによそよそしくなった。嫌われたと思ったカービィは家出するが、実はカービィが村に来て一周年のパーティーを内緒で準備していたのだった。しかし、そんな村人たちの様子をクーデターの前触れだと誤解したデデデ大王は、魔獣を注文してしまう。



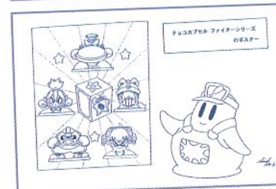
第52話　悪魔のチョコカプセル！（前編）

脚本：国沢 真理子
演出：横山 広行

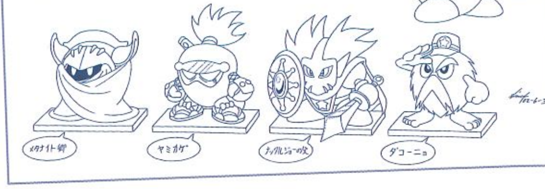


フームのアドバイスでタゴとガングが売り出した「チョコカプセル」は、大人たちまで巻きこんだ大ブームに。デデデ大王もブームの仕掛け人になろうと、ナイトメア社に商品を注文する。そして発売された新シリーズも大人気となるが、フームはデデデ大王の商品の出所に疑問を抱いていた。









第53話　悪魔のチョコカプセル！（後編）

脚本：国沢 真理子
演出：まつもと よしひさ



デデデ大王が売り出したフィギュアの正体は魔獣。そして、カービィと魔獣フィギュアの対決が始まる。カンフー・リー、ボクサー・ダイソン、カラテ・キッド、タイキョク・ロウジン、ヤンキー・セキトリ。格闘技を極めた5体相手に、ファイターをコピーしたカービィが挑む！





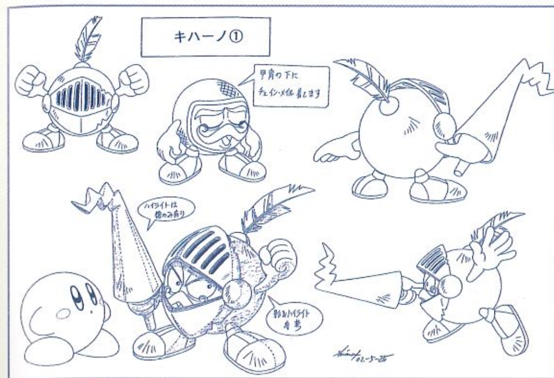


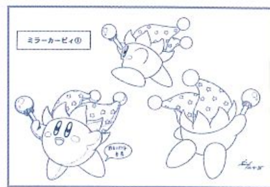
第54話　やりすぎの騎士！キハーノ

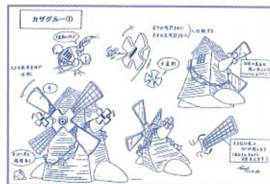
脚本：野添 梨麻
演出：鳥羽 聡



ププビレッジに謎の宇宙艇が不時着し、老騎士キハーノが現れた。旅をしていると話す彼だが、カービィを魔獣と思いこんで暴れたり、メーベルを「ライヤ王女」だと言いだしたりと様子がおかしい。フームたちが宇宙艇を調べると、中にはキハーノが描かれたマンガがあった。







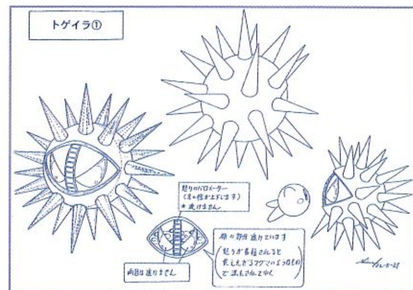
第55話　ある愛のデデデ

脚本：あんの うん
演出：原田 浩



ある日、デデデ大王は何をされても怒らなくなった。エスカルゴンはデデデ大王がどこまで怒らないか試すため、村人とパーティーを催す。村人たちのどんな攻撃にも笑うデデデ大王だが、積み重なった怒りのパワーは魔獣・トゲイラとして姿を現そうとしていたのだった。



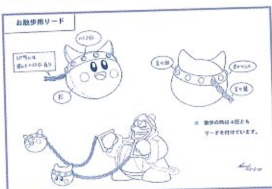


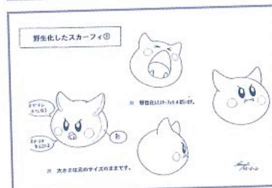
第56話 わがままペット・スカーフィ

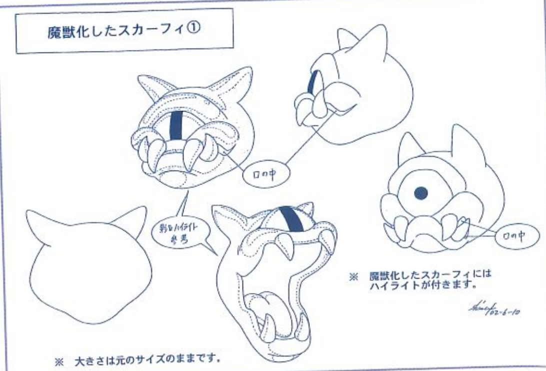
脚本：山口 伸明
演出：山崎 茂



ナイトメア社から高級ペットのスカーフィを購入したデデデ大王。最初は溺愛していたが、スカーフィのあまりの食欲に食費がかさんでしまい、森へ捨ててしまう。野生化したスカーフィは、大量に増えて大暴れ！ さらに、デデデ大王は決して食べさせてはいけない餌を与えてしまうのだった。





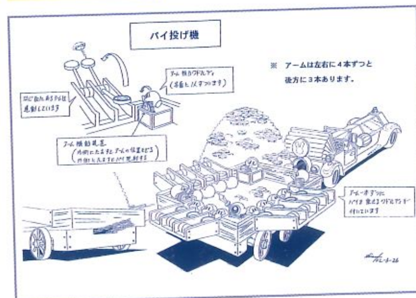


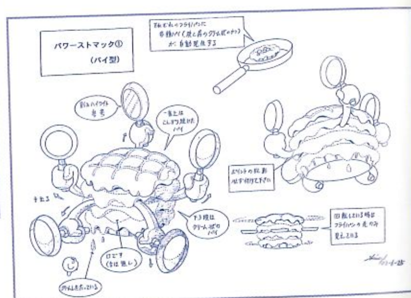
第57話 パイを笑う者はパイに泣くぞい！

脚本：あんの うん
演出：岩崎 太郎



料理番組のハプニングで、パイがデデデ大王の顔面を直撃！ 怒ったデデデ大王は村人たちとパイ投げ合戦を始めるが、カービィだけはパイを吸いこみ大喜び。そこにデデデ大王が呼びよせたのは、カービィでさえまずいと感じるパイを投げつける魔獣・パワーストマックだった。





第58話 魔獣教師でお仕置きよ！

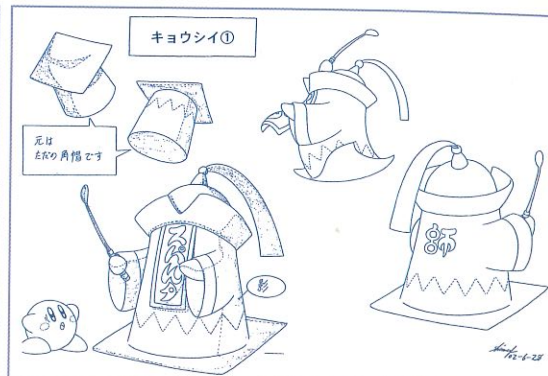
脚本：吉田 純哉
演出：大関 雅幸



デデデ大王がプププランドに学校を設立した。村の大人たちが教師を務めるものの、突然恐ろしいスパルタ教師に豹変してデデデ大王をたたえ始める。授業中、帽子をかぶると凶暴な教師になることに気づいたフーム。帽子を取りあげると、帽子は魔獣教師・キョウシイに変身する。





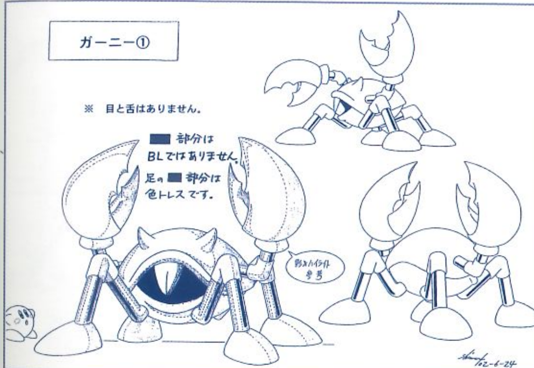


第59話 最強番組・直撃！晩ごはん

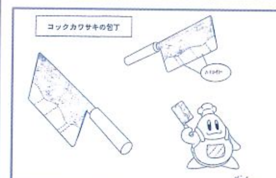
脚本：野添 梨麻
演出：井上 善



単調な城の食事にがまんできなくなったデデデ大王は、村人から食事をごちそうになろうと「直撃！晩ごはん」なる番組を始める。賞金目当てに張りきる村人たちだが、賞金の出しすぎで破産すると考えたエスカルゴンはカニ料理に細工。怒ったデデデ大王はカニ魔獣・ガーニーを注文した。







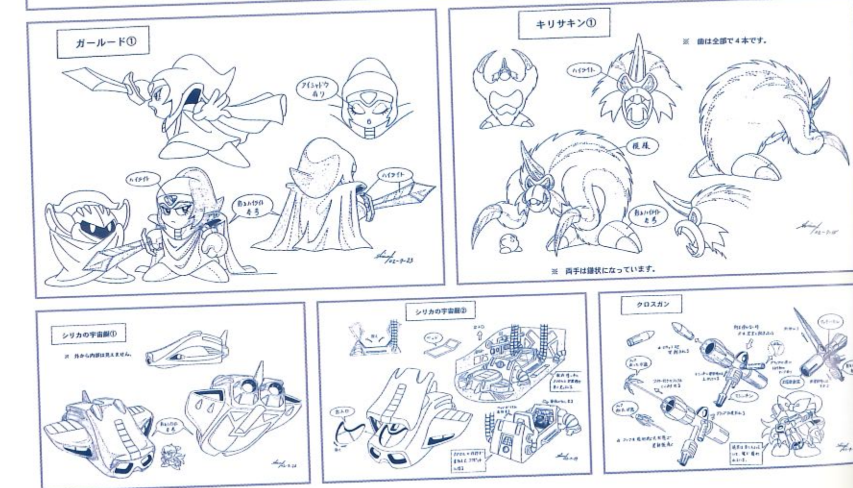
第60話 宝剣ギャラクシア！

脚本：山口 伸明
演出：横山 広行



ある誤解から、少女シリカに命と宝剣ギャラクシアを狙われるメタナイト卿。彼はカービィたちとともにカブーのもとへ逃れるが、そこへギャラクシアと因縁の深い魔獣・キリサキンが現れた。苦戦するカービィに、シリカは宝剣ギャラクシアを託す。かつて母がそうしたように……





第61話 肥惨！スナックジャンキー

脚本：国沢 真理子
演出：まつもと よしひさ



カービィに食べさせるため、エスカルゴンがナイトメア社から取りよせた恐ろしい添加物入りのスナック菓子。それを食べたデデデ大王とカービィは、とんでもなく激太りしてしまう。なんとかダイエットしたいデデデ大王は、インストラクター魔獣・マッチョサンを呼びよせた。

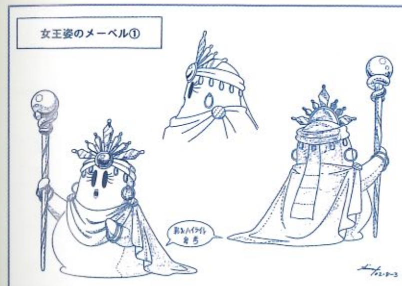


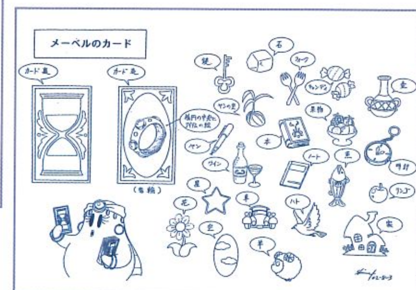
第62話 たかが占い、されど占い

脚本：国沢 真理子
演出：原田 浩



チャンネルDDDで新コーナー、メーベルの「今日の運勢」がスタート。いつもは外れてばかりの占いが当たり出したことから、メーベルは超有名人になる。実はメーベルに想いを寄せるサモが子どもたちに頼んで当たるように仕向けたのだが、デデデ大王は彼女の人気を利用しようと国務大臣に任命した。





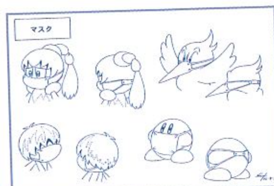
第63話 師走のカゼはつらいぞい！

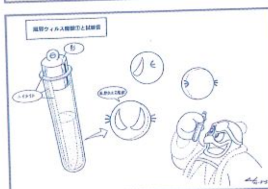
脚本：あんの うん
演出：木村 寛

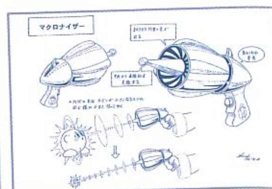


村では風邪が大流行。カービィ、デデデ大王、ワドルディ以外の全員が風邪をひいてしまう。「バカはカゼをひかない」と言われたデデデ大王は、なんとか風邪をひこうと大騒ぎするが、あらゆる手をつくしても効果なし。ついには風邪ウィルス魔獣に手を出してしまう。









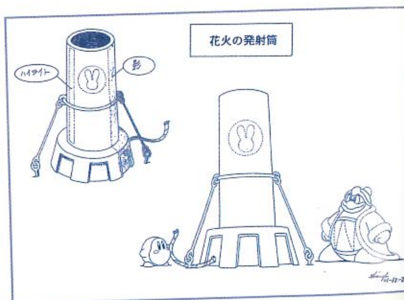
第64話 新春！カービィ・クイズショー

脚本：吉川 惣司
演出：岩崎 太郎



平和な新年を迎え、チャンネルDDDではお正月の特番として「新春！カービィ・クイズショー」が始まった。内容は、カービィがプププランドにやってきてからの思い出の数々を、懐かしい映像とともにクイズ形式で振り返るというもの。優勝はどのチームの手に？



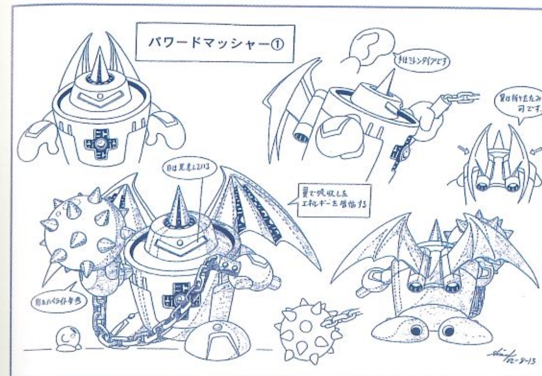


第65話 逃げてきたナックルジョー

脚本：野添 梨麻
演出：大関 雅幸



再びカービィたちの前に現れたナックルジョーは、深い傷を負っていた。倒したはずの最強魔獣・マッシャーが強力になって復活したのだ。マッシャーの堅い装甲に歯がたたないナックルジョーだったが、父の形見のペンダントの中に、力を増幅させる腕輪の設計図が隠されていたことがわかる。







第66話 さまよえるペンギー

脚本：国沢 真理子
演出：真野 玲



突然降り出した雪と同時に、世界をさすらうペンギー族が氷山に乗ってやってきた。村人たちは歓迎ムードだったものの、寒さに耐えられなくなっていく。このままプププランドは乗っ取られてしまうのか？今回ばかりはデデデ大王もカービィたちに協力し、火山増強ボルケーノンを注文して対抗する。

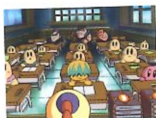




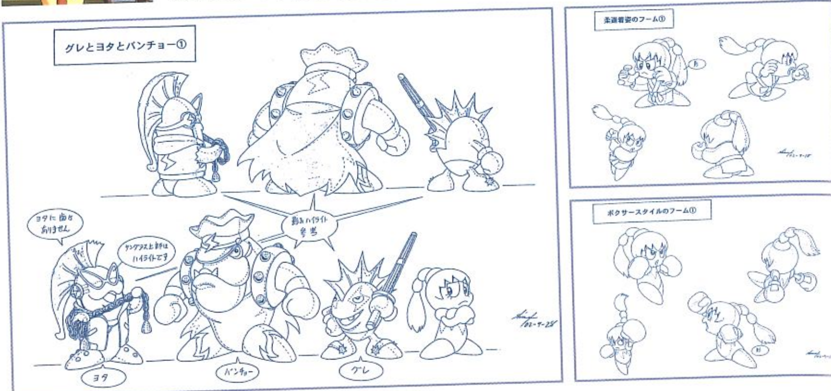


第67話 魔獣教師2

脚本：吉川 惣司
演出：横山 広行



かつて2日で廃校となった「デデデ帝国大学付属小学校」が再び開校。今度はフームが教師になったものの、凶悪な不良生徒3人によってぬれぎぬをきせられ、学校から追放されてしまう。「このままでは終われない」と、フームはメタナイト卿のもとで修行にはげむ！

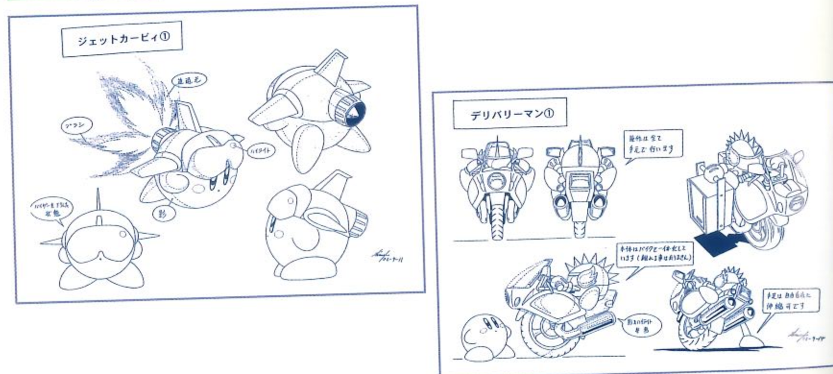


第68話 勝ち抜け！デリバリー時代

脚本：あんの うん
演出：まつもと よしひさ



コックカワサキが出前サービスを開始すると、たちまち大流行。デデデ大王も注文するが、配達を担当するカービィは食べ物の誘惑に負けてしまう。どれだけ待っても注文の品が届かないことに怒ったデデデ大王は、出前のプロである魔獣・デリバリーマンを呼びよせた。

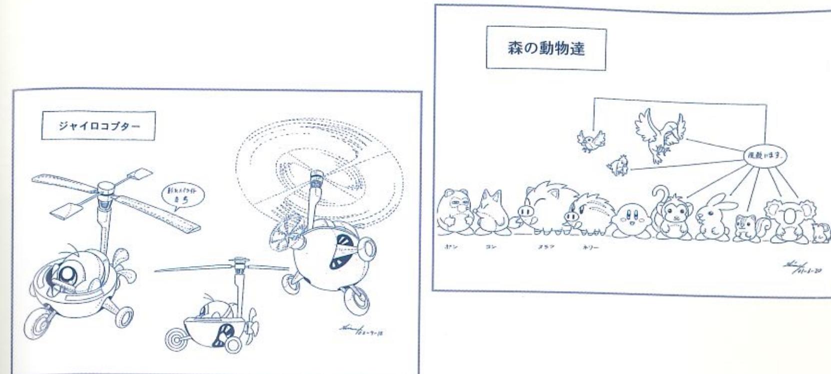


第69話 ウィスピーの森のエコツアー

脚本：山口 伸明
演出：原田 浩



自然保護の意識がまったくない村人たちのため、フームは森のエコツアーを計画。しかし、これを聞いたデデデ大王が、ゴルフ場建設に利用するためツアーを横取りしてしまった。やりたい放題のデデデ大王にフームが怒ると、デデデ大王はツアー参加者を森の奥に置き去りにしてしまう。

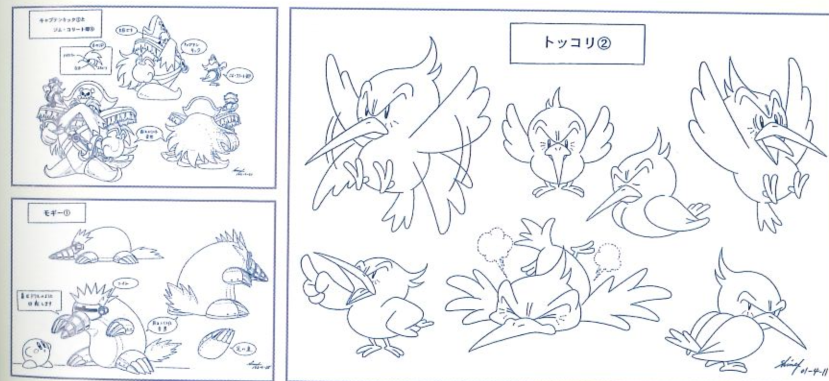


第70話 トッコリ卿の伝説

脚本：あんの うん
演出：小華和 ためお



ひねくれ者のトッコリは、実は伝説の海賊の相棒、ジム・コリート卿の子孫だった？ 嫌われ者から一転、英雄扱いとなったトッコリに、財宝を狙うデデデ大王も近づいていく。村をあげての宝探しとなり、財宝まであと一歩というとき、ジム・コリート卿の真実が明らかに。

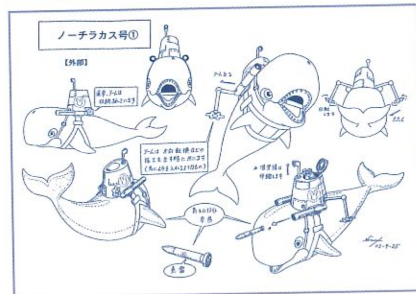


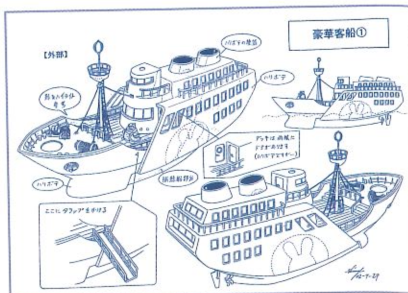
第71話 密着！ホエール・ウォッチング

脚本：柔 美智
演出：岩崎 太郎



村にクジラが現れた！ 初めて見るその巨大な姿に村人たちが驚く中、デデデ大王が豪華客船に乗ってホエールウォッチングの誘いにやってくる。大喜びで乗りこむ村人たちだったが、船はなんと捕鯨船。クジラに攻撃を始めるデデデ大王は、反撃を受けて船ごと丸のみにされてしまった！





第72話 ワドルディ売ります

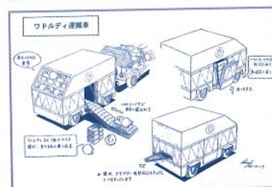
脚本：野添 梨麻
演出：大関 雅幸



デデデ大王はナイトメア社へのツケを払うため、ワドルディたちを自動販売機で売る。激怒するフームを尻目に働き者のワドルディたちは飛ぶように売れ、なんとカービィまでもが売られてしまう。調子に乗って売り続けたデデデ大王だったが、気づけばデデデ城には誰もいなくなっていた……







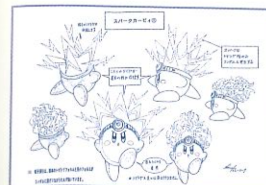


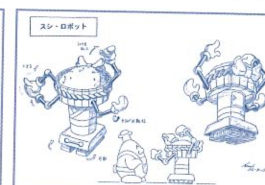
第73話 まわれ！回転寿司

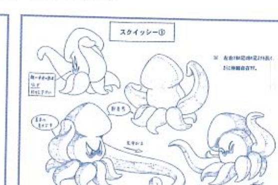
脚本：吉川 惣司
演出：井上 茜

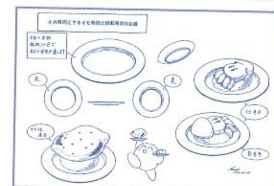


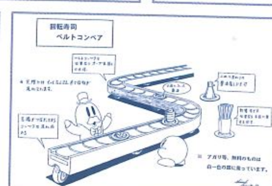
デデデ大王がコックカワサキの店に回転寿司を導入。はじめのうちは物珍しさに大繁盛だったが、食べすぎた村人たちの財布はカラになり、再び閑古鳥が鳴く。店の儲けを横取りしようと考えていたデデデ大王は、村中を回転寿司が通るようにして強制的に食べさせる作戦に出る。











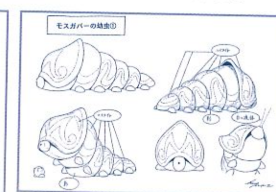
第74話 モスガバーの逆襲！

脚本：吉川 惣司
演出：横山 広行



カービィを花粉症にして吸いこみを封じるため、デデデ大王は村中に花粉をばらまいた。ところが、カービィは花粉症にならない。怒ったデデデ大王は、強力な花粉をまき散らす花粉獣・モスガバーを呼びよせようと、ナイトメア社に捕らえられていた双子の妖精・ザ・ツインナッツを購入する。





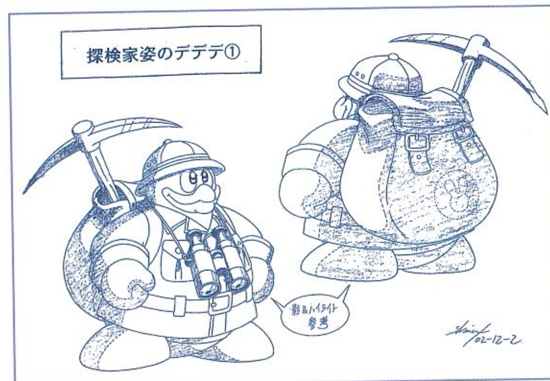


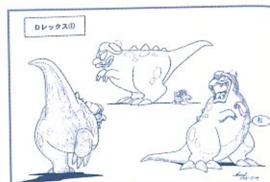
第75話 夢の恐竜天国！（前編）

脚本：国沢 真理子
演出：まつもと よしひさ



恐竜の化石が見つかり、村は恐竜ブームに。デデデ大王も夢中になるが、恐竜が絶滅していることを知らなかったためバカにされてしまう。恐竜は生きていると言い張るデデデ大王は、DNAの権威ドクター・モロを呼びよせて、遺伝子操作で恐竜を蘇らせようとするのだが……





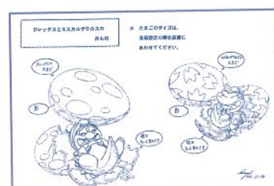


第76話 夢の恐竜天国！（後編）

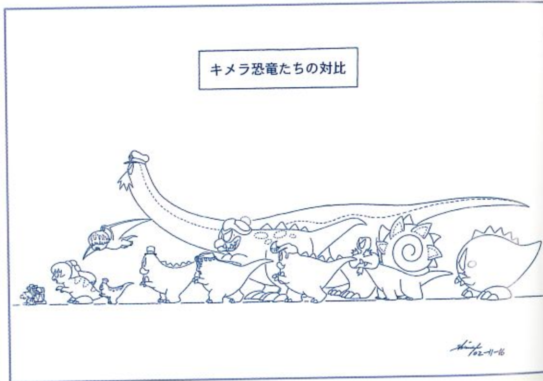
脚本：国沢 真理子
演出：原田 浩



蘇った恐竜たちがいるダイナソー・パークを訪れたカービィたちは、デデデ大王そっくりのDレックスに襲われる。ドクター・モロは、みんなのDNAを悪用して新たな恐竜を作りだしていたのだ。そのことに気づいたフームが研究所に急ぐと、カービィザウルスが待ちうけていた。





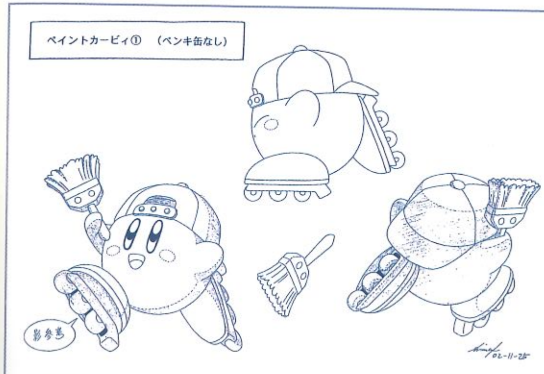


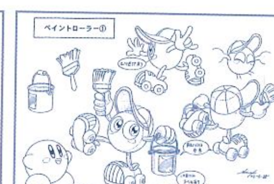
第77話 ロイヤル・アカデデデミー

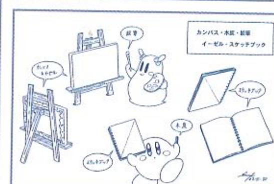
脚本：吉川 惣司
演出：小華和 ためお



芸術がわかっていないとバカにされたデデデ大王は、村に美術館を設立。エイリアンが作った美術品とともに自分の作品を発表するが、みんなから笑われてしまう。激怒したデデデ大王は、呼びよせたお絵描き魔獣・ペイントローラーを使って、芸術品に落書きをしてしまう。





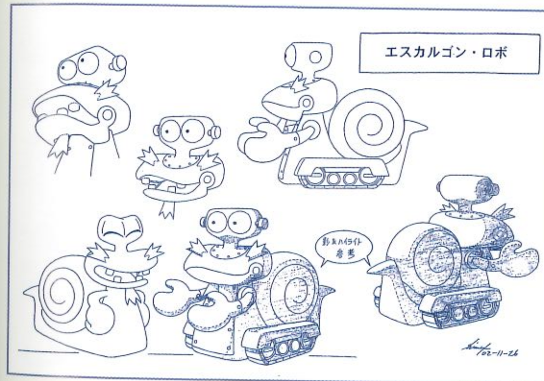


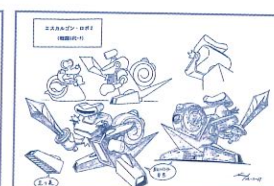
第78話 発進！エスカルゴン・ロボ

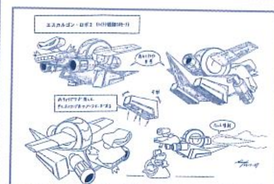
脚本：あんの うん
演出：岩崎 太郎



デデデ大王の人使いの荒さに耐えかねたエスカルゴンは、自分の代役をさせるためにエスカルゴン・ロボを作った。しかし、デデデ大王に無理難題を言いつけられたロボは壊れてしまう。エスカルゴンがナイトメア社に修理を依頼すると、魔獣のようなロボとなって返ってきた。







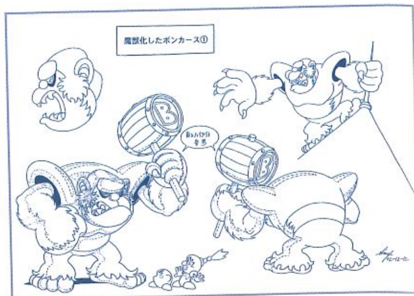
第79話 ボンカースあらわる！

脚本：あんの うん
演出：真野 玲



村に突然現れた、カービィを探しているという大男のボンカース。凶暴そうな風貌とハンマーでみんなに怖がられてしまうも、話を聞いてみるとカービィに憧れて弟子になりたいのだと言う。しかし、デデデ大王はボンカースの純真な心につけこみ、彼を魔獣へと改造してしまった。





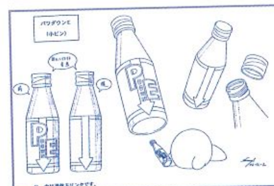
第80話 強壮！ドリンク狂想曲

脚本：友永 コリエ
演出：大関 雅幸



デデデ大王は、24時間ずっとパワーが満タンになるという栄養ドリンク「パワップD」を注文。しかし、これを飲んだデデデ大王や村人たち、そしてカービィまでもが大暴れしてしまうことに。困りはてたエスカルゴンは、逆の効果を持つ「パワダウンE」を注文するのだが……





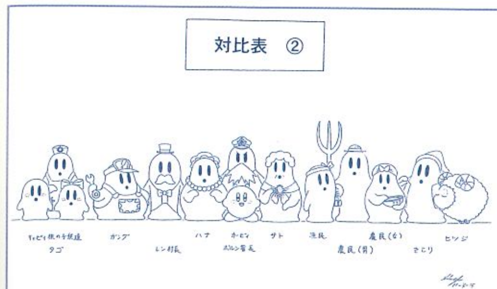


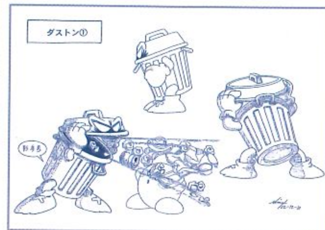
第81話 ドキッ！かたづけられない女

脚本：国沢 真理子
演出：横山 広行



理想の奥さんと慕われる署長夫人のサト。しかし、家の中はゴミだらけ！ボルン署長が村中の落とし物を持って帰るためなのだが、それを知らないデデデ大王はテレビでさらし者にしてしまう。ところがそのとき、デデデ城もゴミ魔獣・ダストンの仕業でゴミの山となっていた。



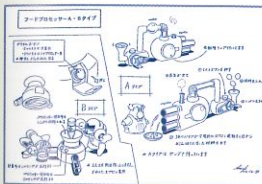


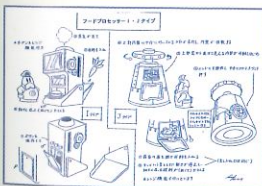
第82話 合体ロボ・リョウリガーZ！

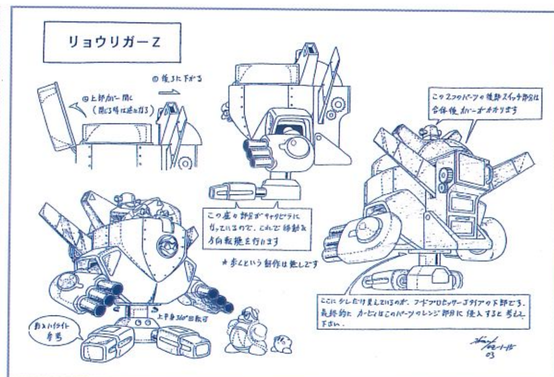
脚本：野添 梨麻
演出：まつもと よしひさ



村の男性陣の間で料理が大流行。これに目をつけたデデデ大王は、金もうけをしようと料理大会を開催する。ある調理道具を買った者だけが大会に参加できるのだが、当然、ただの調理道具ではなかった。すべての調理道具が集められるとそれらが合体し、リョウリガーZになってしまう。







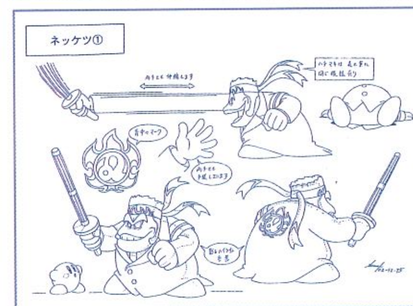
第83話 魔獣教師3

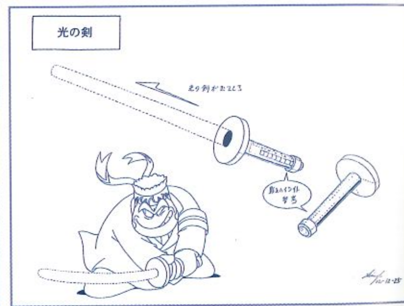
脚本：吉川 惣司
演出：原田 浩



デデデ大王がまたも学校を設立し、偶然村を通りかかったさすらいの教師、チップが先生として迎え入れられた。その立派な教育姿勢に尊敬を集めていくチップだったが、なんと契約魔獣だったことが判明。しかし、彼がカービィを襲わないため、新しい魔獣教師が送られてくる。





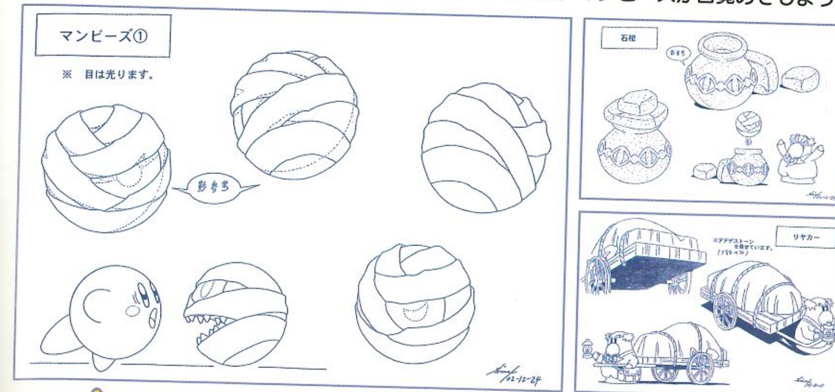


第84話 キュリオ氏の秘宝？

脚本：友永 コリエ
演出：岩崎 太郎



ある夜、村に現れた魔獣がカービィを襲う。ブンは、最近隠れて研究をしているキュリオ氏を疑い、イローたちとキュリオ氏の研究室に忍びこむ。すると、そこには不気味な研究をするキュリオ氏の姿が……。報告を聞いたフームがキュリオ氏を止めようとするが、魔獣・マンビーズが目覚めてしまう。

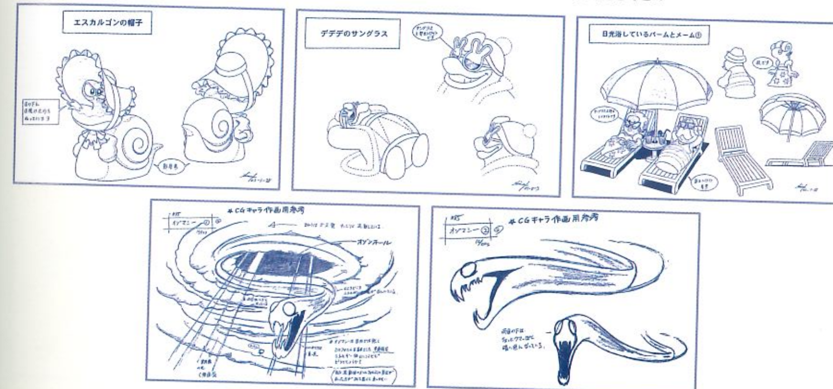


第85話 まぼろしの紫外線！

脚本：吉川 惣司
演出：大関 雅幸



異常な日差しが降りそそぎ、村人たちは日焼けによるシミのショックで大騒ぎ。そこへ、デデデ大王は紫外線用化粧品とエアコンの通販を始めたが、村のみんなは昼夜が逆転した生活を送るようになってしまう。事態の調査に出かけたフームたちが見つけたのは、巨大なオゾンホールだった！



第86話 弟子対決！コックナゴヤ

脚本：あんの うん
演出：小華和 ためお



コックカワサキの兄弟子、コックナゴヤ。涙の再会を果たした2人だが、カワサキはナゴヤに自分のまずい料理を悟られまいと細工する。これを知ったナゴヤは激怒してカワサキと大げんか。そこに目をつけたデデデ大王により、2人はレストランオーナーの座を賭けた勝負をすることになる。



第87話 襲撃！カラスの勝手軍団

脚本：国沢 真理子
演出：横山 広行



城のゴミに困ったデデデ大王は、カラスたちと契約して処理してもらう。しかし、カラスたちが村のゴミや食料まで漁り始めたことから、デデデ大王は契約を忘れてカラスを攻撃。報復に燃えるボスカラスが、ゴミにまぎれていた魔獣化する薬を飲んでしまい、最悪の事態に！

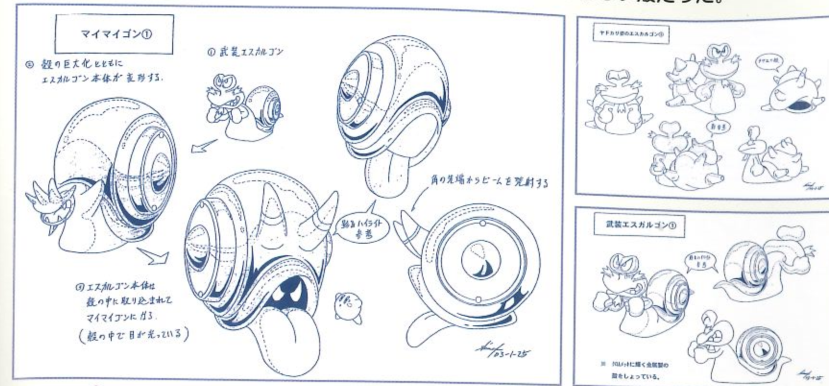


第88話 はだかのエスカルゴン

脚本：あんの うん
演出：真野 玲



中が見たいというデデデ大王の好奇心で、殻を割られてしまったエスカルゴン。しつこいデデデ大王から逃げながら、かわりの殻を探すも見つからない。そんなとき、ナイトメア社から新しい殻が届く。しかし、それはエスカルゴンを魔獣・マイマイゴンに変えてしまう恐ろしい殻だった。

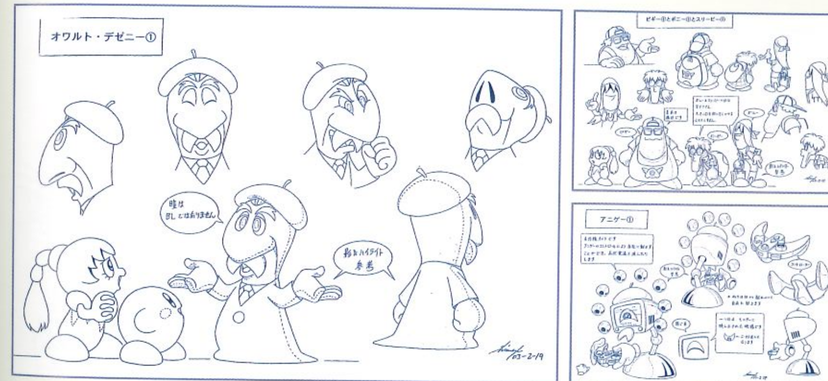


第89話 オタアニメ！星のフームたん

脚本：国沢 真理子／吉川 惣司
演出：まつもと よしひさ



アニメ制作をあきらめていなかったデデデ大王は、アニメの専門家であるオタキングたちを呼びよせるが、彼らはフームしか眼中にない。自分が主役になりたいデデデ大王は、今度は宇宙最高のアニメ制作者オワルト・デゼニーを呼びだした。はたして彼は本物なのだろうか!?

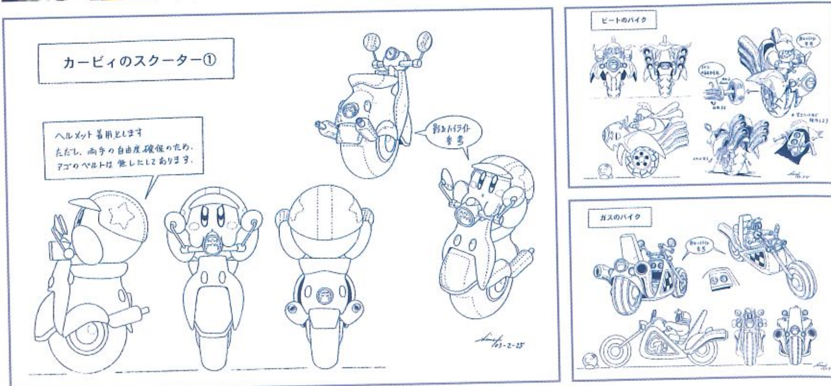


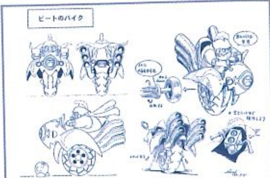
第90話 爆走！デデデス・レース（前編）

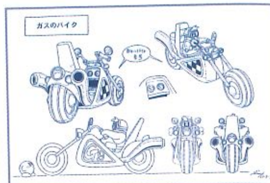
脚本：野添 梨麻
演出：原田 浩



ビート率いる3人の暴走族がやってきて大暴れ。彼らの目的はみんなに迷惑をかけ、伝説のライダー・ステッペンウルフをおびき出すこと。あまりの暴れっぷりに、ビートの昔の仲間だったガスが立ちあがる。それを見ていたデデデ大王は、デデデス・レースの開催を宣言するのだった。







第91話 爆走！デデデス・レース（後編）

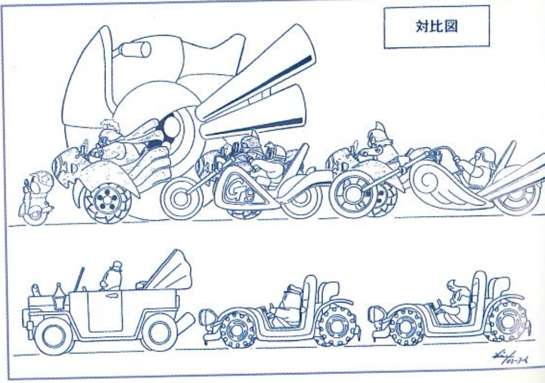
脚本：野添 梨麻
演出：岩崎 太郎



いよいよ開幕した「デデデス・レース」。ステッペンウルフに敗れてからはバイクをやめていたガスだったが、モソじいさんの「バイクが悪いわけじゃない」という言葉に出場を決意する。ビートの卑怯な攻撃にガスが苦戦していると、ついにステッペンウルフが現れた。





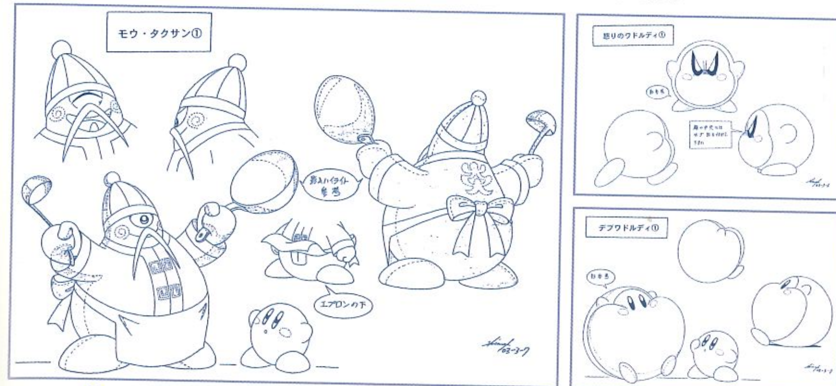


第92話 ワドルディの食文化大革命

脚本：下由 あい
演出：大関 雅幸



実は高額だったワドルディたちの食費を、デデデ大王が大幅カット。しかし、粗末な食事にワドルディたちが納得するはずもなく、とうとう大革命が始まってしまう。追いつめられたデデデ大王は、ワドルディたちの怒りをしずめるためにシェフ魔獣・モウ・タクサンを呼びよせた。

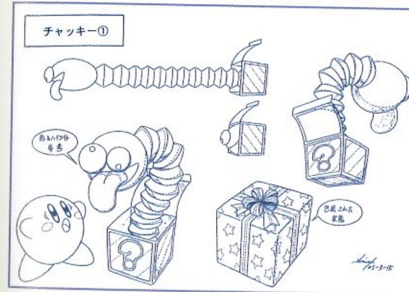


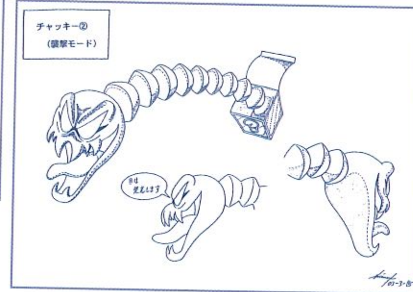
第93話 カービィ感謝の日！

脚本：友永 コリエ
演出：横山 広行



みんなからのプレゼントが欲しいデデデ大王は、勝手に「デデデ感謝の日」なる記念日を制定する。ところが、やってきたのは、かじりかけのスイカを持ったカービィだけ。怒ったデデデ大王が「カービィ憎悪の日」を作って嫌がらせを始めると、カービィがいなくなってしまい……？





第94話 脱走魔獣ファンファン

脚本：柔 美智
演出：小華和 ためお



ナイトメア社から脱走した魔獣・ファンファンが村に迷いこんだ。成敗に出向いたデデデ大王はファンファンが臆病なことを知っており、ここぞとばかりにいじめまくる。カービィがファンファンをかばうも、怒ったデデデ大王は調教魔獣・ヒッティーを呼びよせるのだった。

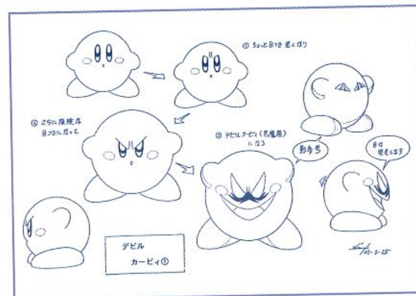


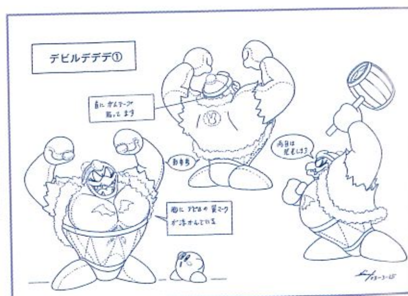
第95話 デビル・カービィ！

脚本：あんの うん
演出：真野 玲



カービィが突然、悪魔のような大悪党になって村を荒らし始めた。原因は魔獣のデビルフロッグにとりつかれたためだと知ったデデデ大王は、デビルフロッグの天敵である魔獣・ヘビーアナコンダーを取りよせる。なんと、カービィごと食べさせるつもりのようだが……!?



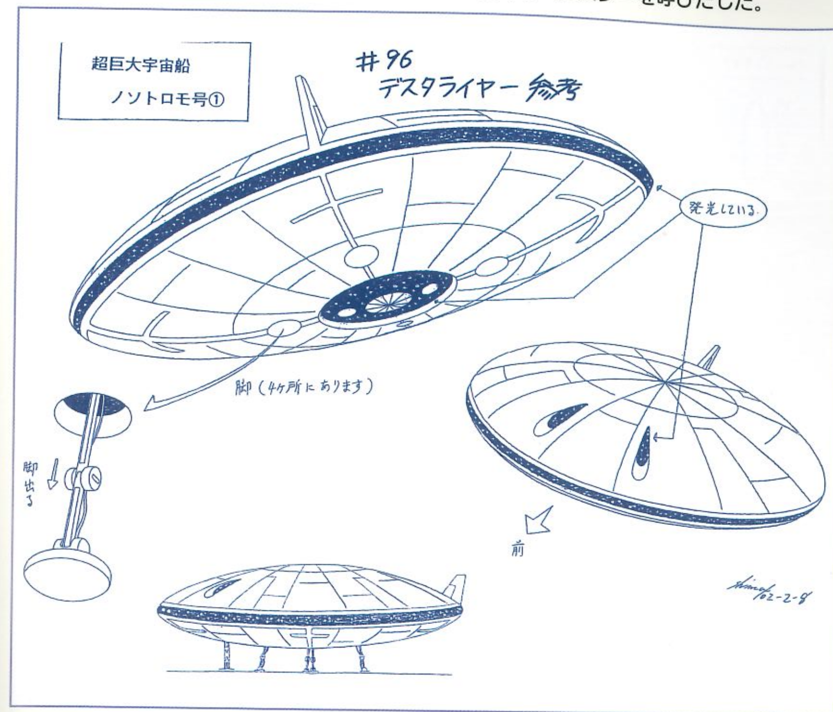


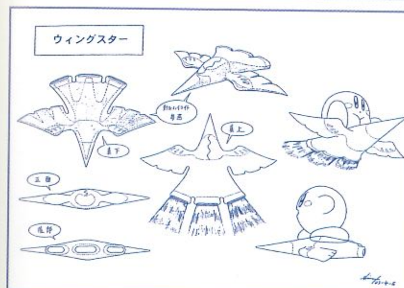
第96話 ワープスターの危機！（前編）

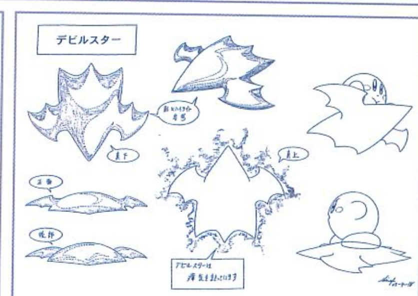
脚本：吉川 惣司／国沢 真理子
演出：原田 浩



ワープスターを狙ってカブーの谷に向かうデデデ大王。しかし、ワープスターを呼べるのはフームだけ。ナイトメア社の入れ知恵もあり、デデデ大王はワープスターをおびきよせるために巨大円盤デスタライヤーを送りこむ。フームはデデデ大王の罠に気づくが、ワープスターを呼びだした。





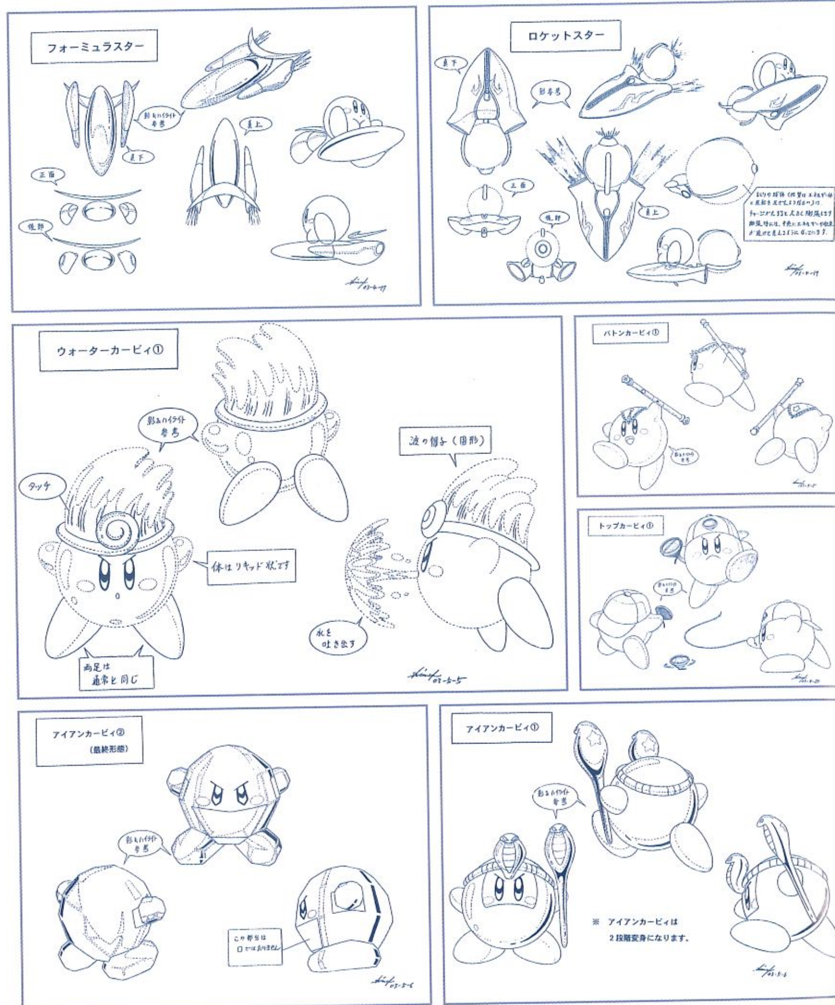


第97話 ワープスターの危機！（後編）

脚本：吉川 惣司／国沢 真理子
演出：まつもと よしひさ



デスタライヤーの攻撃でワープスターの一角が砕け、カービィたちはカブーの中に落下。そこへ、敵に盗まれていた4つの異なるワープスターが襲いかかる。カービィは4つのワープスターの奪回に成功するのだが……。カブーと星の戦士の秘密が明かされ、本当の戦いが始まる！

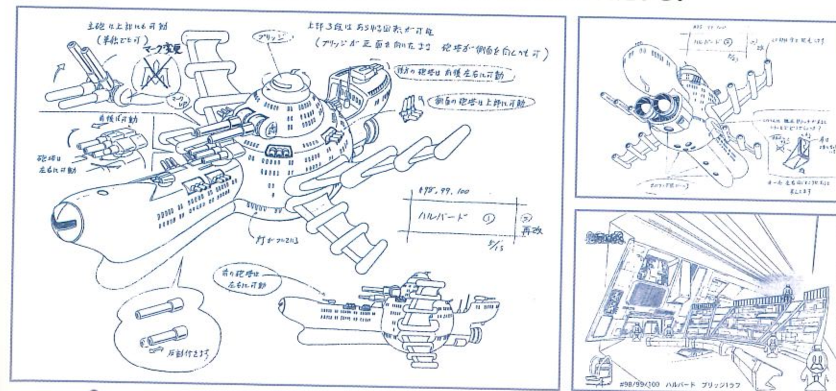


第98話 発進！戦艦ハルバード

脚本：吉川 惣司
演出：岩崎 太郎



再び襲ってきたデスタライヤーの攻撃で村は焼け野原に。希望を失う村人たちを、メタナイト卿はデデデ城の地下室へ案内する。そこには、メタナイト卿たちが極秘に建造していた戦艦ハルバードがあった。打倒ナイトメア大要塞をかかげ、戦艦ハルバードは宇宙空間へと発進する。

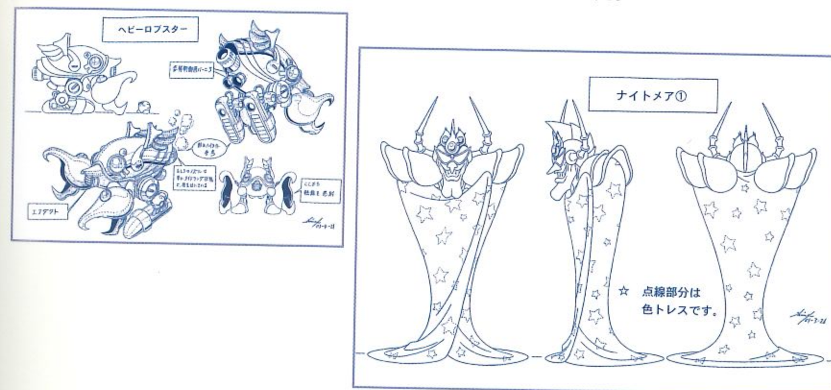


第99話 撃滅！ナイトメア大要塞

脚本：吉川 惣司
演出：横山 広行



900光年の彼方にあるナイトメア大要塞を目指す戦艦ハルバード。デデデ大王によって居場所を突き止められ、メカ魔獣・ヘビーロブスターが送りこまれるものの、カービィの活躍でヘビーロブスターを倒すことに成功する。そして、ついに大要塞へとたどり着いたのだった。

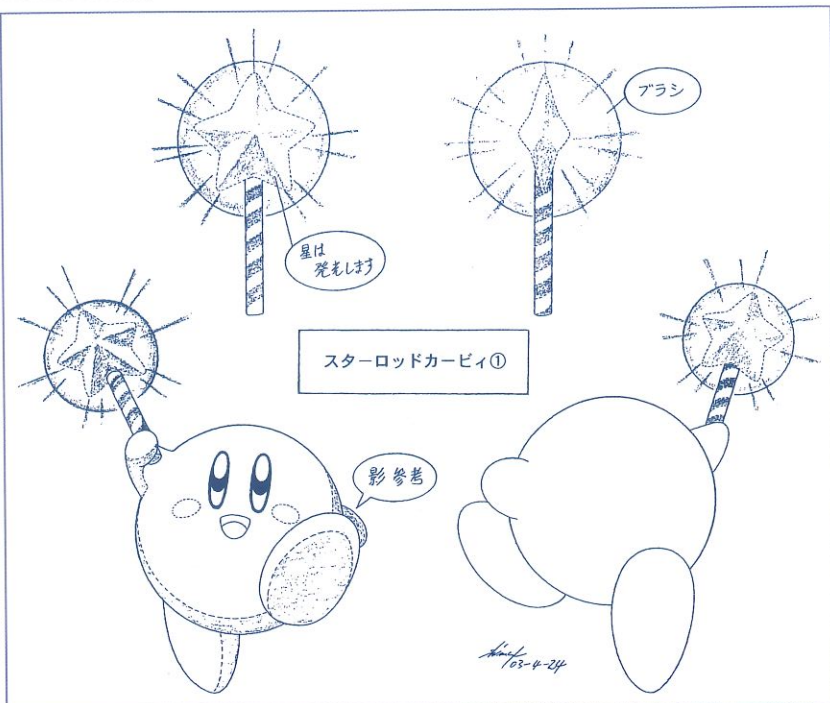


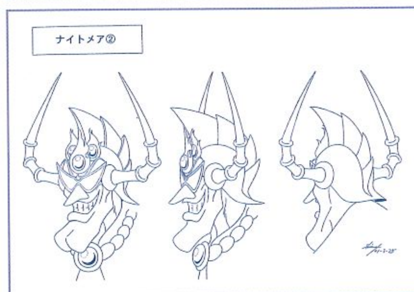
第100話 飛べ！星のカービィ

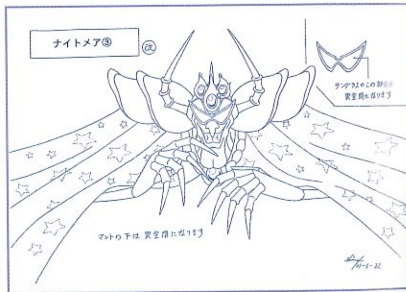
脚本：吉川 惣司
演出：大関 雅幸



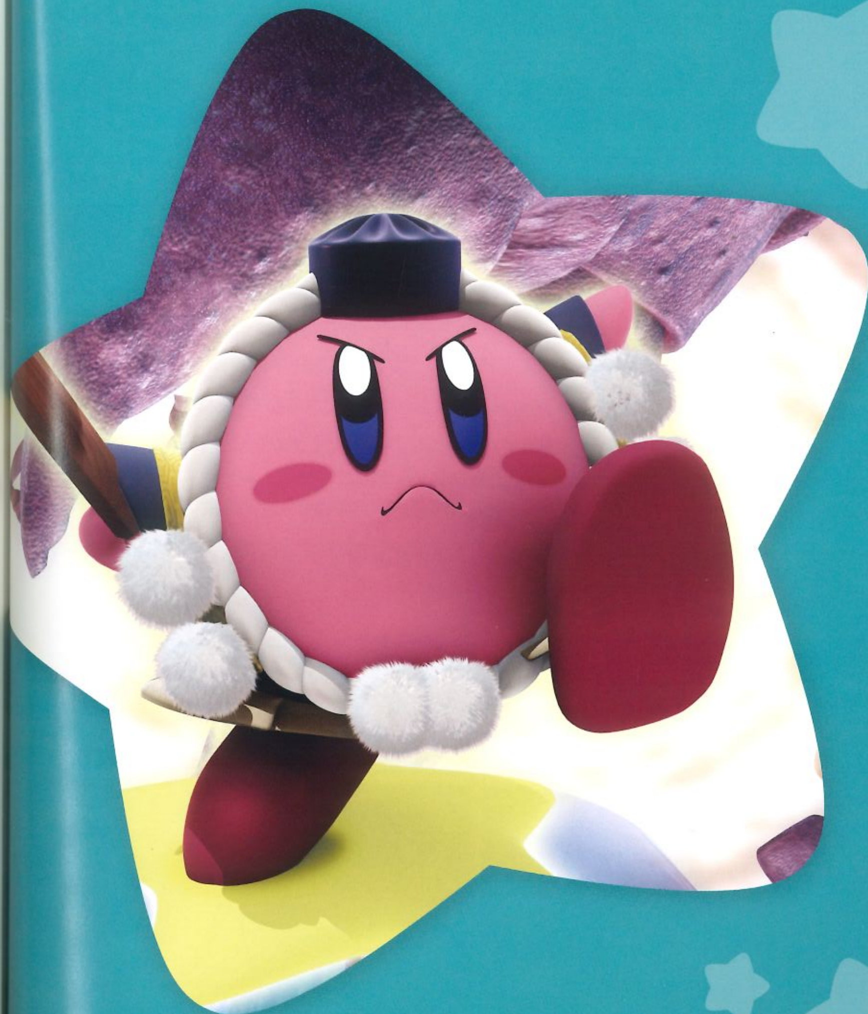
大要塞へ突入したカービィたちの前に、すべての元凶であるナイトメアが姿を見せ、「悪夢の生まれる場所」で戦いが始まる。ナイトメアに攻撃が効かずカービィは追いこまれるが、フームの掲げたワープスターによりスターロッドの能力を入手する。宇宙の平和をかけた勝負の行方は……!?







Extra Videos
映像特典





映像特典　北米版 第1話: Kirby Comes to Cappy Town

北米で放送された『Kirby: Right Back at Ya!』の第1話。ストーリー自体は日本版と同じだが、オープニング映像やテーマソングが日本版とは違う内容になっている。また、グラフィック面では、CGで描かれたデデデ大王の乗る戦車のカラーリングが日本版と異なる。







映像特典　パイロット版映像

アニメ制作の立ち上げ時に作られた試作版で、カービィ、デデデ大王、フームの元になった少女が登場。パイロット版映像のカービィは見た目が本編の姿と異なっており、ゲームボーイやファミコン時代の姿がベースになっている。最後はメタナイトや複数の魔獣と戦うが、実は夢だったという内容。











映像特典　ノンクレジットOP＆ED映像／プププつうしん

オープニングとエンディングのノンクレジットバージョン。本編ではスタッフリストで隠れていた部分もバッチリ見られる。番組の最後に流れた「プププつうしん」は、アニメの内容に関する17回分の映像を収録。ナレーションはカービィ役の大本眞基子さんが担当している。







映像特典　星のカービィ ～特別編～ 倒せ!!甲殻魔獣エビゾウ

2008年に4Dシアターで期間限定上映された、全編3DCGで描かれたオリジナルアニメ（※）。Wiiやニンテンドー3DSでも配信されたことがある。カービィが甲殻魔獣エビゾウと戦うというストーリーで、アニメオリジナルのコピー能力「カブキ」が登場した。









※ 本商品では2D映像での収録となります。



Interview with Voice Actors

アニメ「星のカービィ」声優インタビュー

アニメ「星のカービィ」でレギュラー出演した6名の声優陣が、Blu-ray BOXの発売を記念して集結。20年前の収録エピソードや思い出、担当したキャラクターへの思いなどをたっぷり語ってもらった。

 大本 眞基子 カービィ役



フリーで活動中の声優。主なアニメ出演作は、「コレクター・ユイ」春日結役、「ゾイド」フィーネ役、「ダンガンロンパ」舞園さやか役など。「振幅ゆらぎ」「周波数ゆらぎ」「1.0秒の間のゆらぎ」の3種類を声に持つ。カフェプロデュース、ボイスヒーリング等、多方面に活動中。

 吉田 小百合 フーム役



ディーカラー所属。主なアニメ出演作は、「新白雪姫伝説プリーティア」淡雪姫乃役、「忍たま乱太郎」下坂部平太役、「銀河銭湯パンタくん」お母さん、ドッチロン役など、「サイボーグクロちゃん」めぐみ、ジュリエット役など。特技は歌唱。

 小松 里歌(※) ブン役



青二プロダクション所属。主な出演作は、「Only・You ビバ!キャバクラ」不二子、涼崎ミチル役、「黒魔女さんが通る!!」東海寺阿修羅役、「真・三國無双」シリーズ貂蝉役、「F-ZERO ファルコン伝説」クランク役。趣味はオーラソーマ。

 緒方 賢一 デデデ大王役



オフィス海風所属。主な出演作は、「ポツンと一軒家」ナレーション、「名探偵コナン」阿笠博士役、「ダイの大冒険」ブラス役など。NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」願成就院 住職役、「西郷どん」中山忠能役など、俳優としても数多く出演。

 龍田 直樹 エスカルゴン役



青二プロダクション所属。主なアニメ出演作は、「ドラゴンボール」シリーズのナレーション、北の界王、ウーロン役、「ONE PIECE」カポネ・ベッジ役、「天地創造デザイン部」神様役、「キテレツ大百科」ブタゴリラ役など。

 私市 淳 メタナイト卿役



青二プロダクション所属。主なアニメ出演作は、「コードギアス 反逆のルルーシュ」永田号、朝比奈省悟役など、「聖闘士星矢Ω」キュレーネ役、「勇者指令ダグオン」刃柴竜役、「陰からマモル!」陰守マモル役など。

※ 旧名：小松 里賀

アニメ「星のカービィ」のBlu-ray BOX発売にあたって

 大本 眞基子

ビックリしました！ 桜井さん(※1)以外誰も持っていない100話コンプリートBOXがついに世の中に！(笑) アニメ「星のカービィ」はファンシーでほのぼのとした世界観と、大人でもドキッとするような力強い風刺のギャップが、子どもも大人も一緒に楽しめる独特の作品の世界観となって今でもご愛顧いただけているのかなと思います。最初にカービィのアニメが始まると聞いたときは「喋らないキャラクターをどうやって？」と思いましたが、演じていくうちに、喋らないからこそ、カービィの底知れなさとか無限の可能性、そして無邪気な可愛らしさが表現出来ているんだなと感じるようになりました。そういえば、第1話では宇宙艇に乗ってやって来ていましたね。どこから来たんだろう？

 吉田 小百合

放送からもう20年の時が経ったのですね。ついこの間の事の様で、1話から100話まで本当によく覚えています。Blu-ray化するとお伺いして、私も待ってました！と心が踊りました。やったぁ〜っ！万歳っ!! 感謝でいっぱいです。これもひとえにスタッフの皆さんの苦労の賜物！ この作品を、今の子どもから大人までたくさんの人たちに、ぜひ観ていただきたいです。

 小松 里歌

「星のカービィ」Blu-ray化おめでとうございます。率直に嬉しいです！ かわいいだけじゃなく、魅力的なキャラクターたちのついニヤッとしてしまうようなやりとりがお楽しみのように散りばめられていて、その上、現代社会の問題にもサラリと切り込んでいる。そしてやっぱり笑ってしまう！ すごい作品に出演させていただいてたなぁと幸せに思っています。子どもも大人もみんなが楽しめる「星のカービィ」。20年経って、より綺麗になってみなさまのお手元に届くなんて！ 本当に嬉しいです。

 緒方 賢一

カービイのBlu-ray化、大変に、大変に、おめでとうございます。わしも、嬉しいぞい！ デデデー！ カービィが評判になっていたのは知っていましたが、ゲームが得意でないので、出会えてませんでした。アニメ化されて、その作品に参加のチャンスを頂けた事は、大変にラッキーでした。しかも、演じていて熱く萌えられる(敢えてこの字を)悪役に乾杯です。私は、物でも人でも、出会いを大切にしています。その人物が、あるいは役が、どんな生き様を見せるのか、大変に興味が有ります。そこから学ぶこともたくさん有ります。そして、それが人生の糧になっています。有難い事です。謝謝！

 龍田 直樹

ピンクのボール？ 胴体どこにあんの？変なヤツ！でも何だかかわいい……。こいつが巻き起こす大騒動か……面白い世界観だなぁ！ 楽しいかも……で始まった収録。まさか2年間も続くとは！ 毎週の録音スタジオ通いは、「よし！ひと汗流しに行くか！」とジムかスポーツクラブに行く感じ。それほど自分の生活の一部でした。楽しかった！ その作品が約20年経った今も皆さんに可愛がられ、Blu-rayになるなんて！ これ以上の喜びはありません。

 私市 淳

いやーめでたい！ 嬉しい！ でもビックリ!! もう20年ですか!? また改めて皆さんの目と耳に届けられると思うと本当に嬉しい限りです。この作品、本当に凄かったのが映像の作り方。当時の最新のデジタル技術と手描きの融合で、それまでに無かった映像技術に挑んでいた作品と聞いたように思います。確かにデジタル作品より地に足が着いてて安心出来るのに動きが滑らかで、本当に見てて気持ちのよい作品でした。それに内容も子ども向けでありつつも大人もしっかり見られる内容で、何よりカービィがかわいい。デデデも憎っかわいい、他のキャラがみんな愛らしい。そんな素敵な作品！

※1 アニメ「星のカービィ」原案者の桜井政博氏。「星のカービィ」シリーズの生みの親。アニメ制作時の思い出として、全100話分のマスターデータを収録したDVDを保管している。

演じたキャラクターの思い出



大本 眞基子

カービィと初めて出会ったのは「スマブラ」(※2)のオーディションでした。キャラクター表を見たときなんだかピンクで平和そうだなと。この不思議な生き物はどんな声出すんだろう？と感じたままに演じた記憶があります。意識したのは「可愛らしさ」ではなく、「ナチュラルさ」。本当にかわいいものって、動物でも赤ちゃんでも、自然体ですよね。リアルにこの生命体になったとしたら？ とイメージしたとき声帯が定まりました。アニメは「戦うホームドラマ」と言われていましたが(笑)。カービィ自身はいつものんきに飄々としていて平和。怒りとか憎しみの感情が全く無いように見えます。ふだんは話を聞いているのか聞いていないのか分からない位マイペースだけど、誰かに助けが必要な時や本当に危険が迫った時は、無意識に戦うスイッチが入る感じ。ふだんはぽよぽよ自然体だけど、大切なことは本能的に分かっている。私にとってカービィは無限の可能性を秘めた宇宙みたいな、不思議な存在です。カービィの他には、リックや、村の少年のホッヘ、プププつうしん(※3)など、色々演じています。リックは味のあるキャラクターだったので、演じていても楽しかったです。





吉田 小百合

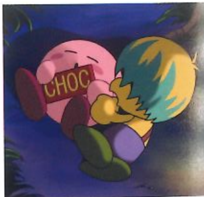
オーディションの時、フームの原画を目にした瞬間、運命を感じました。イメージがどんどん広がってきて、構えずに役と向き合う事が出来ました。先輩にも「段々小百合ちゃんに似てきてない？」って言われたのを覚えています。どういう所が似てきたのかはさておき(笑)。フームを演じた事で、皆さんと作品を作っていく事の楽しさを感じる事が出来ていったと思います。その時観て下さった方々にも面白いという声を頂いたり、皆さんに喜んでもらう事が出来て、自分自身大変励みにもなっていきました。そして、アニメ「星のカービィ」は、私の代表作となりました。





小松 里歌

正義感が強く、間違ったことは大人にだって「間違ってる！」と言えるブン。やんちゃでいたずら好きな面もあるけど、憎めない。そんな男の子をやりたかった私にとって、ブンはまさに理想の男の子。初収録の日はドキドキと緊張でほぼ一睡もできなかったことを覚えています。絵の力もしっかり頂いて私の中の子どもの部分も総動員しました。一度、吉川監督に「どうしてそんなに男の子の気持ちが分かるの」と言われたことがあります。100話を通して私もブンに成長させてもらったんだと思います。ブンはずっと大切なキャラクターです。





緒方 賢一

デデデ大王みたいに、熱くなれる役は大好きです。ただ、実力がないために、ナイトメア社の魔獣に頼りすぎるのはどうかと思いますが、しかし、デデデ大王は悪さをしてもどこか可愛く憎めないところもあります。完璧でないから良いのでしょうね。失敗してもくじけないところは学びたいところです。でも、ナイトメア社に頼りすぎかな。デデデ大王を通して、自分との違いを発見出来るのは楽しいし、嬉しい事です。例えば、発見したときに、そこに、どんな命を加えるかで、そのキャラが極悪や微妙に滑稽に見えたり、愛する人に見えたりする瞬間が好きです。私もキャラも進化しつづけます。生きている限り停滞はありません。前進あるのみです。部下のエスカルゴンとの掛け合いは楽しかったです。





龍田 直樹

「エスカルゴン」、カタツムリかぁ…う〜む、どう演じよう……。悩んでいると、プロデューサーが「カタツムリが堂々とキャラクターになるなんて珍しいでしょ？」そこに緒方先輩が「たっちゃん、エスカルゴン、どう来る？」「う〜む、やっぱり小さいし、目つきもあまり素直じゃなさそうだから…取り敢えず、高めですかネ」「だよな。うむ、よし分かった！」……で、ご存知のあのコンビに！ とは言え、回が進むうちにデデデ大王のあまりの横暴さに「このペンギン(？)にはついていけない。身が持たない」と思い始め、どこかでストレスを発散しなければ。で、始まったのがアドリブの「ため口・ぼやき・モノローグ」。エスカルゴンとしては、あれでずいぶん楽しく解消してました。「言っちゃいけないことをペロッと言ってもあとは何とかごまかせる」、それがこのカタツムリの良いところ……かな。





私市 淳

メタナイト役には、いきなり決まってたんですよね。確かパイロット版(※4)かなんかで呼ばれて、そのまま決まった感じなんですかね(笑)。まぁ見ての通りかっこいいじゃないですか、なんか丸いのに(笑)。色合いも装備も、だから兎に角僕なりの格好良さを大事に演じるようにしましたが、実際メタナイト色々謎でしたね？ カービィの兄？ 師匠？ 同族？ なぜデデデ側に？ そしてその仮面の下の素顔は？ ……など。しかし、その謎がまた魅力で丸いのにキリッとしてて、丸いのにカッコイイというね(笑)。格好いいという言葉しか出てこない(笑)。台詞の量は少なめなのですが、たしか一度お当番回があって、やや多めに喋っている時があったと思うんですが、カッコいいまま喋り続ける難しさに悩んだ記憶があります。音響監督にも1度だけ「もっと頑張れ」と言われたのが今でも心に残っています。



※2 1999年に任天堂から発売されたニンテンドウ64用対戦型アクションゲーム『ニンテンドウオールスター！ 大乱闘スマッシュブラザーズ』。
※3 番組内情報コーナー。映像特典として、Disc.10に一部収録されている。

※4 アニメ「星のカービィ」放送前に制作された試験的映像。映像特典として、Disc.01に収録されている。

アフレコ現場で印象的だったエピソード

 大本 眞基子

アニメ現場はとても仲が良くていつも和気あいあいとしていました。印象に残っているエピソードは、「誕生？カービィのおとうと（第15話）」のロボット犬の話や、「さよなら、雪だるまチリー（第20話）」のお話、「センチメンタル・カービィ（第51話）」のメタナイトとのやりとりなど、カービィの感情が動く回です。中でも「カービィの謎のタマゴ（第30話）」の回の全部カービィ語予告とか、赤ちゃんガルボを抱いて初めて涙を流した回は印象的でした。他にも「まわれ！回転寿司（第73話）」のイヤイヤカービィや「ビバ！デデベガスへようこそ（第31話）」のマイクカービィも印象に残っています。「マイクカービィ」は音痴設定なのですが、かえって難しくて「とんでもない高音の超音波という感じにしても良いですか？」と提案するとOKが出て、3オクターブくらい音域を上げてカービィ語で歌い切りました。スタジオ中から拍手を頂いたのを覚えています（笑）。最終話のエピソードでは確か、私がアドリブで「…フーム!!」と叫んだのを「すごく良かったんだけど、名前を呼んでしまうと演出的に意味を持たせてしまうから」と、今後のことも考えて涙ながらにカットしたと聞きました。ちなみに海外でアニメが放映されるときは私の声だけ同じなので、本編収録時はカービィだけ別録りでした（※5）。だから皆の芝居をよーく覚えて臨んだのを覚えています。



 吉田 小百合

アフレコ現場は毎週とてもいい緊張感と、監督始めスタッフの方々、ベテラン先輩方の素晴らしい雰囲気作りのおかげで、のびのびと自由に演じさせていただきました。夏にはみんなで浴衣を着て収録した事がありました。収録後、みんなでそのままご飯を食べに行ったりする位、仲のよいスタッフ、キャストでした。って毎週ご飯をみんなで食べに行っていましたけど(てへっ^_^)

 小松 里歌

印象的なエピソードはたくさんありますが、中でも「アニメ新番組・星のデデデ（第49話）」は制作現場の仕上がりに向けてのギリギリの戦いと、綱渡りのようなオンエア。生でアテることになった時のデデデ大王の「死んでも合わせるのが声優ゾイ」はインパクトがあり、今も忘れられません（笑）。「歯なしにならないハナシ（第32話）」も、歯医者さんが苦手な私的にもブンの気持ちが良く分かり、印象に残っています。虫歯の恐怖の前ではデデデ大王とも気が合ってしまう。そして怖いムシバイキンたちですが、あの労働の歌は歯ではなく、心に沁みます。アフレコ現場は本当に楽しかったです。大先輩のお芝居をしっかりみさせていただいて、若手の私たちものびのびとお芝居させていただきました。みんなで食事をしたり、旅行にも行きましたし、夏に浴衣でアフレコした回もあったり。そういった時に音響監督の松浦さんやスタッフさん、先輩や同じくらいの仲間と話して頂いたたくさんのヒントや思い出は大切な宝物です。本当に家族みたいな大好きな現場でした。





 緒方 賢一

スタジオが小さ目だったので、皆さん体の置き場所に苦戦していましたね。マイク前で演じた後自分の居場所に戻るのに、戻れずに変なポーズで終わりを待っていたり、その様に皆吹き出したりと大変な日もありました。しかし、そんな環境での収録でしたから、思いやりや、気遣いなど皆が率先して実行したり、素晴らしい空間になっていました。監督はじめスタッフの皆さんもとても素晴らしい方ばかりで、収録日が待ち遠しく感じられました。キャラクターもその役を担当する俳優さんも可愛く、冗談の絶えない現場でした。内容が面白く、社会のあらゆるジャンルをパロディにしたり、風刺したり、ファルス（※6）的表現力の集大成でした。皆さん知的で、会話の内容が豊かで、役者としての自分創りに大変勉強になりました。出会いって素敵ですね。



 龍田 直樹

本番の最中、エスカルゴンがトチって止まった！そうしたら、音響監督が「たっちゃん、みんなの緊張をほぐすためにトチってくれたんだよね？」と一言。「ちがう！ エスカルゴンとして頭にきたから、気持ちが先行してトチったの！ そんな余裕はありません！」（一同 笑）といった感じで、老若男女入り乱れて、テンションマックスで和気あいあい楽しいスタジオでした。

 私市 淳

いやー、も～ね！ 現場は和気あいあいな雰囲気の中、先輩方が常に何か考えてマイク前でぶつけてくるので、驚きと焦りとで、なんか心がザワザワと緊張しているのを冷静でいるようにするので大変でした。僕自身が人見知りで臆病なせいもあって、大先輩達の中にグッと入っていけなかった事もあるのでしょうが。僕も何かせねばと中途半端な事をやって失敗したりもあり、毎回色んな勉強をさせていただけてたと思います。

※5 北米版アニメ「Kirby: Right Back at Ya!」では、カービィ役だけ日本語と同じ音声が使われた。映像特典として、Disc.01に第1話が収録されている。

※6 観客を楽しませることを目的とした喜劇の一形態。

キャラクターを演じる際にこだわったポイント



大本 眞基子

アニメ中のカービィはふだんはカタコトですが、必殺技を叫ぶときは流暢な日本語で喋ります。これは「心の声」という設定でした。必殺技の時は星の戦士として覚醒したハイティーンくらいのつもりで演じていました。ゲームでのカービィは、プレイヤーの「カーソル」として自然に感情移入してもらうため、「男の子でも女の子でもない中性的な感じ」かつ「感情をあまり乗せないニュートラルさ」を求められていましたが、アニメはどうしても感情があり、動きます。ストーリーによって怒ったり、泣いたり、表情に声を当てると感情が乗るので、そこはもう別物として演じました。演じて楽しかったのは、ナックルジョーとの共闘関連ですね。「バルカンジャブ!!」「ライジンブレイク!!」など、声を合わせての必殺技オンパレードは爽快感がありました(※7)。好きなシーンは、最終回の「スターロッド!!」のシーンですね。あとはいつものカービィと真逆の「デビルカービィ」もふだんありえない悪のカービィなので、演じていてとても楽しかった記憶があります(※8)。



吉田 小百合

困った事は、この頃花粉症になり、私だけひとりでもう一度録り直しという回が一度だけありました。申し訳ない気持ちでいっぱいで、藁をも掴む想いだったのに、イタズラ好きの先輩が、「小百合ちゃん、人差し指で豚鼻を作ってセリフ言うといいよ」と言うので、真面目な私はその通り豚鼻を作って演じました。OKが出て、すぐ「本当に豚鼻をやるとは思わなかった」と涙を流すほど大笑いされた事、今でも鮮明に覚えております(汗)。



小松 里歌

素直に真っ直ぐに。「目は口ほどに物を言う」と言いますが、その目が隠れているブン。ブンだったらどう思うか。目が隠れていても伝わるように、今、ブンは何を一番大切にしているかを大事にしました。カービィに対しても、回を重ねるごとにだんだん、ねぇちゃんしかいなかった自分に初めてできた弟のような、少しお兄さんぶる思いが強くなってきて。100話あるからこその変化だと思います。



緒方 賢一

見た目はかわいいキャラクターの集合体ププビレッジだが、その内容は奥深く、密度の高い優秀な人材の能力が余すところなく発揮されている作品なだけに、中途半端な気持ちではやれない厳しさがありました。ああっ、この作品は、何かのパロディだなと気づけば、そのパロディを更に面白くできないかと思案したり、それがかなった時の喜びは、大王も喜んでくれていたと思います。しかし、デデデ大王は悪役ですので、いかに振舞えば村人や視聴者に嫌われるかを探求して演じたり、また一方では、悪ふざけや、楽しい時を過ごす時の、子どものような無邪気さを可愛く表現してみたりして、私も人生を謳歌していました。有難うございます。



龍田 直樹

大変だったことなんてないでゲス。エスカルゴンはこうだから、こうあらねば……などというこだわりも。だって精神構造上、ほとんど「むき身」の私自身でしたから。スタジオでは、力むこともなく、機嫌よく、リラックスしてエスカルゴンとして、村人たちと過ごしておりました。ただ、デデデ先輩には気をつけていないと! どこから面白いアドリブが飛んでくるかわかりませんから……



私市 淳

メタナイトは格好良くて、強い割にサポート役で、最後はカービィが頑張るんですけどね。アクションシーンは楽しいのですが、大変だったというか、難しかったのが、ちょいちょいコミカルなシーンもあって。メタナイトでコミカルがね……表情崩さないしね? 丸いのに(汗)。本当悩みました(笑)。

※7 第40話 「魔獣ハンター・ナックルジョー!」
※8 第95話 「デビル・カービィ!」

アニメをご覧になる方へメッセージ!



大本 眞基子

デデデ大王やエスカルゴンの抱腹絶倒の絶妙な掛け合いや、現代でも十分通じる強烈な風刺のきいたエピソード、いつも高いところから現れるメタナイト、フーム、ブン、コックカワサキといった、プププランドの個性豊かな住人達。各回の魅力的なゲストと織りなすストーリーは必見です。子どもも大人も楽しめる、ほのぼのとして平和な世界に隠された、深いメッセージにも注目していただければと思います。主人公が言葉を喋らない珍しいアニメだけど「カービィ語」としては、いっぱい思いを詰め込んで喋っています。それこそ、喋らないからこそテレパシーのように言葉の壁を越えて、世界中と繋がれるのかもしれません。そんなカービィと他キャラクター達との心のやりとりにも注目して楽しんでいただけると嬉しいです。



吉田 小百合

悪者達のコミカルなやり取りが見所である一方、社会問題に対するメッセージも含まれているので、子どもから大人まで楽しめる内容になっています。そのギャップをご家族で楽しんでいただきたいです。



小松 里歌

美しい映像とワクワクする劇伴(※9)! 魅力的なキャラクター達がプププランドでイキイキ暮らしています。みなさまを待っています。ぜひ、カービィ達と一緒にアニメ「星のカービィ」の世界を楽しんでくださいね♪



緒方 賢一

カービィのかわいさと、色んな相手と戦う能力の豊富さにもびっくりぽんですが、ストーリーの内容のグレードが非常に高く楽しめます。パロディや風刺が心地よく更に楽しめます。どうぞ、心行くまで存分にお楽しみください。デデデノデー、わしはデデデ大王ぞい。世界のファンの皆様、わしの生き方の真似をしてはいかんぞい。優しさ、労り、思いやりを大切にぞい。ではでは、デーデーデーぞい!



龍田 直樹

今も、ゲーム等々で活躍のカービィと仲間たち! そのキャラクターの可愛さと私たち声優の熱量を……。そして、今は少なくなってしまった、ギャグとほのぼのとしたこの世界観をたっぷりとお楽しみいただけたら幸いです。



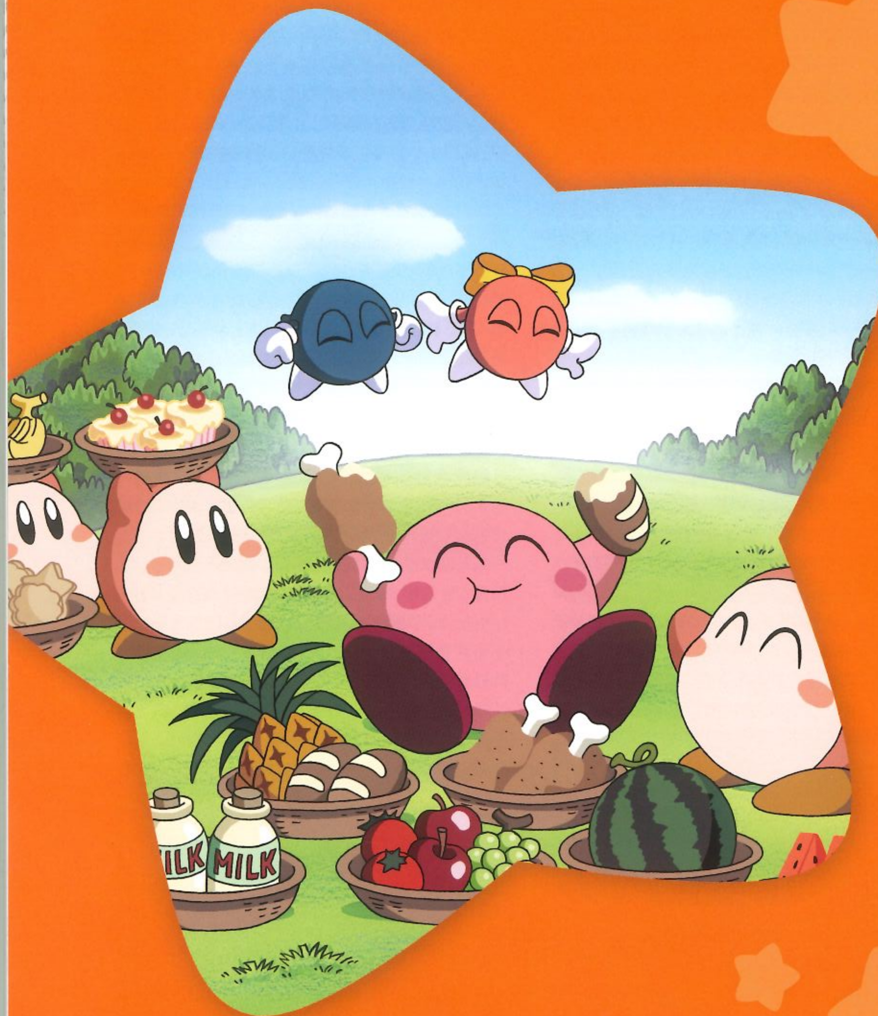
私市 淳

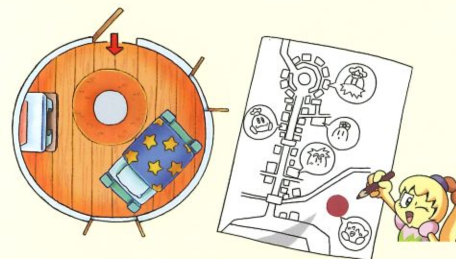
時代を越えて楽しめる作品アニメ「星のカービィ」が今、令和の時代にBlu-ray化で皆さんの目に留めて貰えるのは嬉しい限り! 昔、子どもだった(大人でも)皆さんに、ぜひこれからのお子達にも見せてあげて欲しいです。100話もありますからね、ゆっくり何度も見返して楽しんで下さいね! そしてまたいつか、オリジナルメンバーで続編が作られる事を夢見て……ZZZzzz。



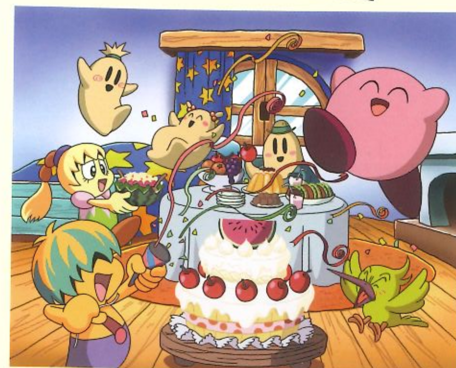
※9 映画やアニメの劇中で流れる楽曲のこと

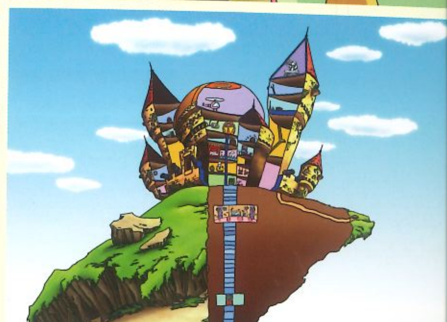
Illust Gallery
イラストギャラリー

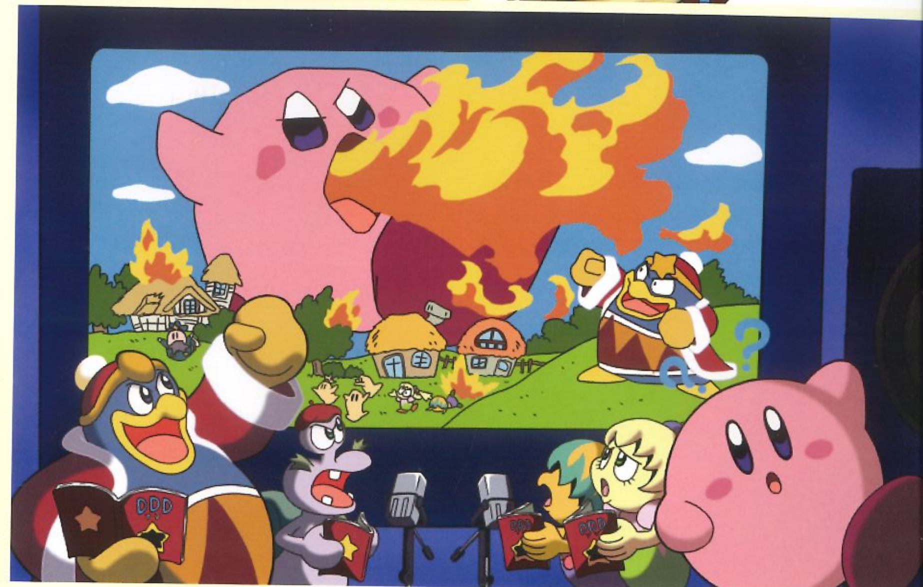


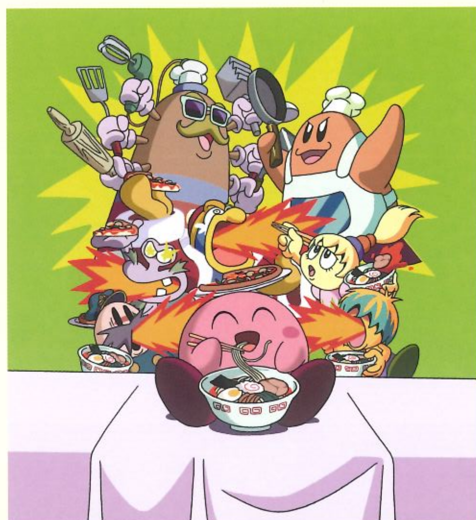
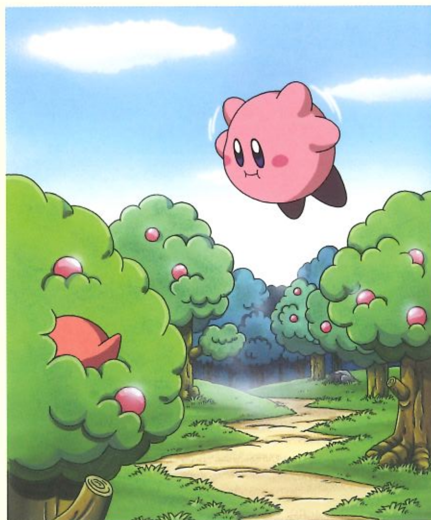




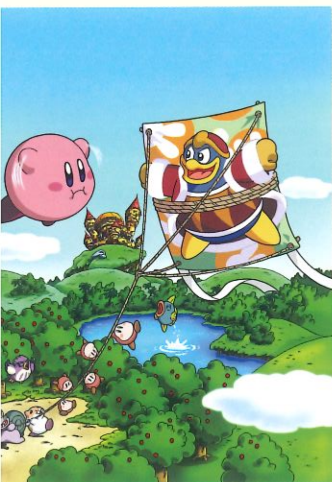




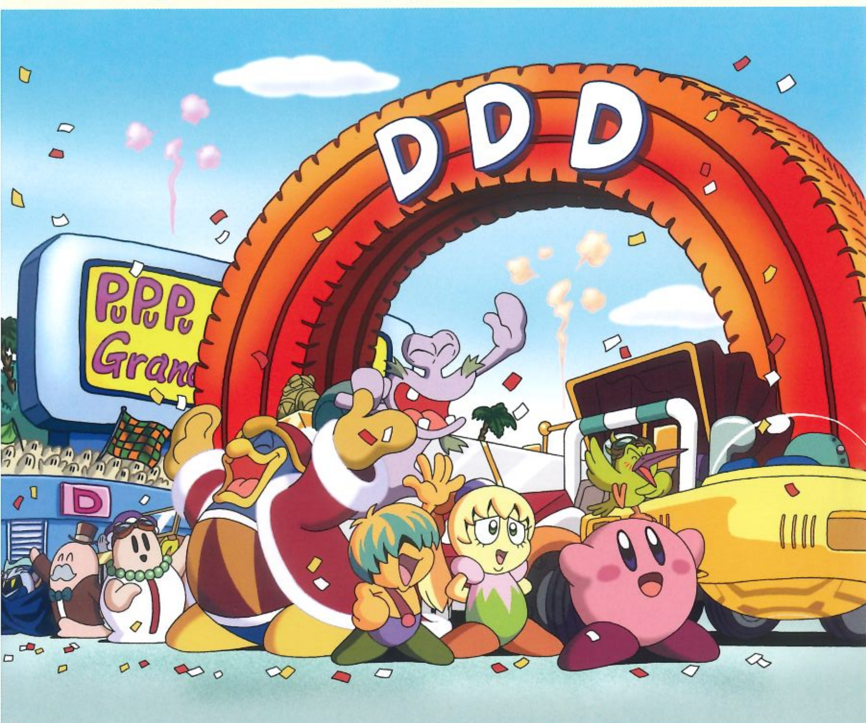








星のカービィ

STAFF

原案	桜井 政博
総監督	吉川 惣司
監督	日下部 光雄
キャラクターデザイン	島袋 美由紀
シリーズ構成	吉川 惣司
美術監督	湖山 真奈美
音響監督	松浦 典良
音楽	宮川 彬良
監修	小田部 羊一(任天堂)
3DCG制作	中辻 慶治(ア・ウン) 斉藤 大典(ア・ウン) 村山 寛貢(オーヴァーロード)
2Dセルワーク	西宮 規子(スタジオ・ザイン)
アニメーション制作	スタジオ・ザイン

CAST

カービィ	大本 眞基子
デデデ大王	緒方 賢一
エスカルゴン	龍田 直樹
フーム	吉田 小百合
ブン	小松 里賀
メタナイト卿	私市 淳
メーム	水谷 優子
パーム	長嶝 高士
ナイトメア/カスタマー・サービス	銀河 万丈
トッコリ	瀧本 富士子
コックカワサキ	飛田 展男
ソードナイト	時田 光
ブレイドナイト/ロロロ	春林/神崎 ちろ
ラララ	秋田 まどか

Blu-ray BOX STAFF

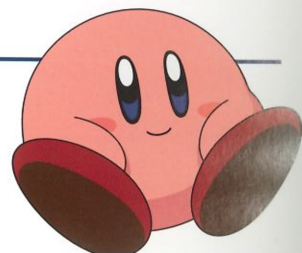
企画　株式会社ハル研究所

エグゼクティブプロデューサー	川瀬 滋史
プロデューサー	岡田 信志
ディレクター	高原 佑季
デザイナー	塩野 佑莉
MDデザイナー	仲上 雅代

監修　任天堂株式会社
株式会社ワープスター

協力　qooop(キュー・テック スタジオ)
株式会社エンスカイ
メモリーテック株式会社

スペシャルサンクス
坂井 一哉(アンビット)
古谷 正人(アンビット)
太細 友香里
唐木田 ひろみ
竹部 恵
佐藤 大作
成田 早苗
株式会社YUNEXT
ハルデバッグチーム
その他ハル研究所スタッフ
谷村 正仁



発行日:2023年3月14日
発売元:株式会社ハル研究所

Printed in JAPAN

